



国際ロータリー第 2 6 5 0 地区  
社会奉仕委員会  
2023-24 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区  
2023-24 年度  
社会奉仕委員会

## ご挨拶

ロータリーが実践する社会奉仕活動とは、近年地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、個人が主体的に地域や社会の為に活動することが少なくなりつつあります。このような社会状況の中で、個人や団体が地域社会で行うボランティア活動やN P O活動など、利潤追求を目的とせずに社会的課題の解決に貢献し、活動地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるために、ロータリークラブ及びロータリアンが行う様々な取り組みであります。

近年の社会情勢において、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など、地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会では、ロータリークラブが主体性を持ち、仲間と共に奉仕を実践し、その達成感や幸福感を皆で分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動の事業報告を発表していただいたロータリークラブに感謝申し上げます。

今回、2023-24年度の事業報告集を発行するにあたり、提出をいただいた地区内の84クラブ128件の事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わってまいります。

これまでの委員長会議の後のアンケートの中で、「地区内の他のクラブの活動をもっと知りたい」「同じような活動をされているクラブと共同で奉仕活動を行いたい」などと意見をいただきました。地区社会奉仕委員会で今まで発行していました、事業報告集（各クラブに2冊配布）を、昨年度からロータリーの地区のホームページで記載し、多くのロータリアンに一読してもらえるように対応させていただきました。この事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。この掲載された事業報告集が各ロータリークラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2023-24年度、地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に、地区内95クラブの今後の活動の活躍をお祈り申し上げます。

### 国際ロータリー第2650地区

#### 2023-24年度社会奉仕委員会

委員長	大島 國裕	(奈良R C)	副委員長	宮倉 靖幸	(五條R C)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西R C)	直前委員長	影近 義之	(京都東R C)
委員	市原 洋晴	(宇治R C)	委員	木村 武史	(大津東R C)
委員	松村 美貴	(福井フェニックスR C)	委員	木村 元	(長浜東R C)
委員	八木 悠佑	(近江八幡R C)	委員	山崎 功詔	(京都西R C)
委員	小牧 靖彦	(京丹後R C)	委員	寺本 光宏	(福井R C)
委員	東 信子	(京都西北R C)			

# 目 次

## 【京都府】

綾部ロータリークラブ	… 1
福知山ロータリークラブ	… 4
福知山西南ロータリークラブ	… なし
亀岡ロータリークラブ	… 5
亀岡中央ロータリークラブ	… 6
京丹後ロータリークラブ	… 7
京都ロータリークラブ	… 8
京都伏見ロータリークラブ	… なし
京都平安ロータリークラブ	… 10
京都東ロータリークラブ	… 11
京都東山ロータリークラブ	… 12
京都北東ロータリークラブ	… なし
京都イブニングロータリークラブ	… 13
京都城陽ロータリークラブ	… 14
京都桂川ロータリークラブ	… 15
京都北ロータリークラブ	… 20
京都南ロータリークラブ	… 21
京都モーニングロータリークラブ	… 22
京都紫野ロータリークラブ	… 23
京都中ロータリークラブ	… 27
京都西ロータリークラブ	… 28
京都乙訓ロータリークラブ	… 29
京都洛中ロータリークラブ	… 30
京都洛北ロータリークラブ	… 32
京都洛南ロータリークラブ	… 39
京都洛西ロータリークラブ	… 43
京都洛東ロータリークラブ	… 44
京都嵯峨野ロータリークラブ	… なし
京都さくらロータリークラブ	… 45
京都西北ロータリークラブ	… 46
京都西南ロータリークラブ	… 50
京都紫竹ロータリークラブ	… なし
京都朱雀ロータリークラブ	… 51
京都田辺ロータリークラブ	… 55
京都山城ロータリークラブ	… 56
京都八幡ロータリークラブ	… なし
舞鶴ロータリークラブ	… 57
舞鶴東ロータリークラブ	… 58
宮津ロータリークラブ	… なし
園部ロータリークラブ	… 60

## 【福井県】

福井ロータリークラブ	… 65
福井あじさいロータリークラブ	… 67
福井フェニックスロータリークラブ	… 68
福井東ロータリークラブ	… 69
福井北ロータリークラブ	… 73
福井南ロータリークラブ	… 74
福井西ロータリークラブ	… 77
福井水仙ロータリークラブ	… 78
勝山ロータリークラブ	… 80
丸岡ロータリークラブ	… 81
三国ロータリークラブ	… なし
大野ロータリークラブ	… 82
鯖江ロータリークラブ	… 83
武生ロータリークラブ	… 84
武生府中ロータリークラブ	… なし
敦賀ロータリークラブ	… 85
敦賀西ロータリークラブ	… 86
若狭ロータリークラブ	… 87
びわ湖八幡ロータリークラブ	… 88
五個荘能登川ロータリークラブ	… 91
東近江ロータリークラブ	… 92
彦根ロータリークラブ	… 93
彦根南ロータリークラブ	… なし
甲賀ロータリークラブ	… 94
湖南ロータリークラブ	… 95
草津ロータリークラブ	… 96
守山ロータリークラブ	… 97
長浜ロータリークラブ	… 98
長浜東ロータリークラブ	… 99
長浜北ロータリークラブ	… 100
近江八幡ロータリークラブ	… 101
大津ロータリークラブ	… 102
大津中央ロータリークラブ	… 103
大津東ロータリークラブ	… なし

## 【奈良県】

あすかロータリークラブ	… 111
五條ロータリークラブ	… 112
平城京ロータリークラブ	… 113
橿原ロータリークラブ	… 114
奈良ロータリークラブ	… 116
奈良東ロータリークラブ	… 118
奈良西ロータリークラブ	… 119
奈良大宮ロータリークラブ	… 120
桜井ロータリークラブ	… 122
大和郡山ロータリークラブ	… 123
やまとまほろばロータリークラブ	… 124
やまと西和ロータリークラブ	… 125
大和高田ロータリークラブ	… 127

## 【Eクラブ】

日本ロータリーEクラブ2650	… 128
-----------------	-------

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 町井 裕昌  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	秋、春の交通安全運動				
実施日	2023年9月21日(木)・2024年4月5日(金)			↑継続事業の場合	7年
実施場所	綾部市駅前通り 他 主要幹線道路				
協力団体	京都府綾部警察署、綾部市市民共同課				
参加人数	会員	2回計25	名	→→ 会員参加率	48 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

綾部ロータリークラブでは綾部市が行う安全・安心の街づくりの一助になるべく、幹線道路の交差点において交通事故防止啓発運動を行っています。毎年、春、秋の交通安全運動の初日に幹線道路の交差点に立ち「シートベルト着用」「ながら運転防止」「自転車のヘルメット着用」等のプラカードを提示し啓発活動を行っています。また、期間中は綾部市内の交通量の多い交差点等4箇所に交通安全啓発のための横断幕を設置しています。

## 事業結果

地元新聞に取り上げられる他、京都府綾部警察署と連携する事により双方の関係が深まり、年間を通して情報交換が出来る関係構築に役立っています。



## 新聞、TV等での報道

地元新聞掲載（あやべ市民新聞令和5年5月12日号）



事業予算	500	円
事業執行額	0	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

綾部

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 町井 裕昌  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ピンクリボン運動ライトアップ事業				
実施日	2023年10月1日(日)			↑継続事業の場合	9年
実施場所	綾部市日東精工アリーナ 綾部市西町三丁目南大坪39-10				
協力団体	綾部市福祉保健部				
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	59.2 %
	市民	5	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

乳がんは早く治療すれば根治する確率の高い病気であることも踏まえ、J R 綾部駅に隣接し市内のランドマークである綾部市総合体育館(日東精工アリーナ)をピンク色のライトアップしました。またその取り組みを市民新聞等で広く市民にアナウンスする事で、単に検診への動機付けに留まらず、家族や一緒に仕事をする社員に対して受診しやすい環境配慮などロータリアンとして職業奉仕の理念を広く市民に伝達しました。なお、事業実施に先駆け綾部市担当部署によるがん検診の現状に関する分析データの提供を受け研修会を行う事で、単に事業実施に留まらず会員自らの理解と共感に努めました。

## 事業結果

本件事業に先駆け、事前に例会を通して勉強会をする事で会員の理解が深まった。



## 新聞、TV等での報道

地元新聞掲載 (あやべ市民新聞)

事業予算	5,000 円
事業執行額	300 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 町井 裕昌  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	パープル・オレンジリボン運動ライトアップ事業				
実施日	2023年11月12日(日)			↑継続事業の場合	4年
実施場所	綾部市東精工アリーナ 綾部市西町三丁目南大坪39-10				
協力団体	綾部市市民環境部				
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	51.8 %
	市民	20	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

パープルリボン運動は、11/12～25に「女性に対する暴力をなくす運動」として国際的に展開される運動であり、オレンジリボン運動は、厚生労働省が定める児童虐待防止推進月間(11月)に合わせて、子供たちの明るい未来を示す色とされるオレンジ色をシンボルとして展開される市民運動です。時期が重なることや、ともにいわゆる社会的弱者を守ることが目的であることから、「ダブルリボン運動」とも称して連携し、日本全国でライトアップなどのキャンペーンが行われています。しかしながら近年、多様な形でハラスメントが発生する時代となりました。その様な時代背景を鑑み人権尊重を掲げるロータリアンとして綾部市のランドマークである公共施設をライトアップし、その意義を広く市民に伝える事でDV防止と児童虐待撲滅を啓発するものです。

## 事業結果

各種ハラスメントに関する現状について自主勉強会を行うなど会員相互の理解を深めました。



## 新聞、TV等での報道

地元新聞掲載 (あやべ市民新聞)

事業予算	2,000 円
事業執行額	300 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 理事
氏 名		: 高田 正規
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	新世代のための会議				
実施日	2023年11月9日 (木)	↑ 繼続事業の場合	6年		
実施場所	福知山公立大学				
協力団体	福知山公立大学				
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	43 %
	市民	16	名		
	その他	2名	(木村昭興教授、杉岡秀紀准教授)		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>今年で6年目を迎える継続事業「青少年育成事業 新世代のための会議」をより発展するため、福知山公立大学校の環境を整えることで、同学校での実施が可能となる。今まで学生が例会場までの移動にかかる負担をおさえることで、より充実した協議ができ、お互いの相互理解や地域への眼差しや知見を更に深めることをねらいとする。</p>				

事業結果	<p>福知山ロータリークラブの藤原健会長による挨拶の後、学生16人と福知山ロータリークラブの会員19人がグループに分かれて意見交換を行いました。簡単な自己紹介の後、「希望あふれる福知山のために必要なこと」をテーマに、福知山市の良いところや課題について積極的に意見を共有する姿が見られた。意見交換終了後、木村教授から「福知山市は人とのつながりが強い素晴らしいまちです。さらに若者の活気が溢れるまちになるよう、大学として地域に貢献していきたい」との講評があり、本学学生と経営者の方との対話を通して、相互の活動などについての理解を深めるとともに、地域への眼差し、知見を深めることの一助になった。</p>
------	--



新聞、TV等での報道	<p>両丹日日新聞新聞</p>
------------	-----------------



事業予算	783,360 円
事業執行額	783,360 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金83 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	幹事
氏名	中西 雅敬	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	高齢者のための食生活改善レシピ冊子の配布と料理教室の開催				
実施日	2024年3月21日, 22日 ・ 2024年1月～3月				↑継続事業の場合
実施場所	ガレリアかめおか料理実習室・亀岡地域全域				
協力団体	NPO法人京都栄養士ネット				
参加人数	会員	33	名	→→ 会員参加率	45 %
	市民	51	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

高齢化社会と核家族化の進展により一人暮らしの高齢者が増加しているなか、日々の食生活で栄養バランスを欠いた食生活高齢者が増加している。健全な食生活の推進が社会的課題と考え「おいしく・簡単そして健康」をテーマに高齢者のための食生活改善レシピ冊子の作成・配布と料理教室の開催を実施しました。

## 事業結果

レシピ冊子1,000部を作成し、亀岡市高齢福祉課、亀岡市地域包括支援センター（7カ所）、亀岡市社会福祉協議会、そして会員を通じて広く地域の高齢者の方に配布しました。料理教室の開催では、地域の高齢者の方51名に参加いただき料理を作って試食しました。多くの高齢者が栄養バランスに配慮した食生活の改善に努めることで楽しみや、生きがいといった社会生活に繋がり、また、生活リズムや季節感を感じ、健康管理に配慮した長寿社会の構築に繋げられました。

おいしく簡単！そして健康に  
楽しく作る料理集

高齢者の方々が、楽しく食事を楽しむために  
作成しました。



## 新聞、TV等での報道

なし

事業予算	684,220 円
事業執行額	776,470 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	委員長
氏 名		山本勝仁
担当委員会名		奉仕プロジェクト

事業名	青葉学園との交流事業				
実施日	2023年11月5日			↑継続事業の場合	16年
実施場所	社会福祉法人青葉学園 校舎・ほか				
協力団体	チーム亀岡中央（亀岡中央ロータリークラブ・サポートチーム）				
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	60 %
	市民	31	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

社会福祉法人青葉学園（児童養護施設）の子どもたちや施設のスタッフさんたち、そして亀岡中央RCメンバーでの交流会として、ボーリング大会を施行しました。中にはボーリングの経験が初めての子どももいたり、毎年顔を合わせていることで顔馴染みになった子どもたちもあり、ストライクに興奮したり、もう1本というところで逃してしまったりと、大人も子供も一緒になって、楽しい時間を共有しました。大会終了後は近隣の中華料理店での食事懇親会を行い、円卓に並ぶ料理に舌鼓を打ちつつ、ここでも終始穏やかな会となりました。年末には学園を卒業する生徒に、充実した新生活のスタートを飾ってもらうための支援金を寄与しました。過日開催の当クラブ30周年記念例会では、過去に支援金を受け取った子どもたちからビデオメッセージを受け取り、当時の想いや現況などを話してもらいました。これからも当クラブは青葉学園の子どもたちを中心に、次代を担う子どもたちへの援助をしてまいります。

## 事業結果

日頃はそれぞれの事情により、保護者との関係が稀有な子どもたちであるが、ロータリーメンバーをはじめとする大人たちとの交流により、明るい表情を見せてくれました。ボーリングが初めて、また円卓を囲んだ中華料理を食べることが初めての子どもたちもあり、賑やかに楽しんでくれているように思えます。事業後には感謝状もいたくことができ、メンバーとしても誇らしく感じているところです。また、支援金については、メンバーそれぞれからの寄付金とし、新生活のスタートの大きな糧となったものと思われます。

## 新聞、TV等での報道

子どもたちの顔が特定されることの無いよう、加工をした写真をSNS等に掲載した。

事業予算	249,818 円
事業執行額	249,818 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京丹後

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 山本勝憲
担当委員会名		: 奉仕プロジェクト

事業名	おはなしフェスティバル						
実施日	2024年5月18日		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	京丹後市アグリセンター大宮						
協力団体	みかんの木文庫						
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	70 %		
	市民	302	名				
	その他	子供156名	大人146名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

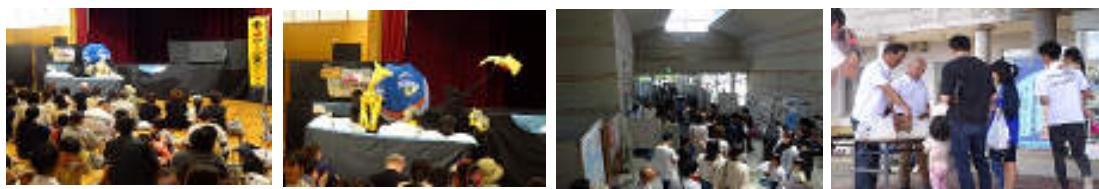
## 事業目的及び事業内容

読み聞かせグループ“みかんの木文庫”の皆様に大型紙芝居と人形劇を熱演して頂きます。ストーリーは大変わかりやすく、ユーモアと楽しさ、感激、社会での道徳心の育成、そして皆様が明日に向かう勇気も頂けるものであると確信しております。小さなお子様からお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんまで喜んで見て頂ける事業です。



## 事業結果

本年度はキッチンカーも依頼し来場した子供たちに無料でプレゼントを行いました。当日は天候にも恵まれ来場者数は過去最高となり多くの子供たちの笑顔が見れました。



## 新聞、TV等での報道

報道関係には連絡はしましたが本年度の取材は無かったです。

事業予算	265,000 円
事業執行額	354,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 安道 大介

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	スペシャルオリンピックス日本・京都鴨川チャリティートーチウォーク						
実施日	2023年10月15日 (日)		↑継続事業の場合		約20 年		
実施場所	府立植物園北門前～鴨川河川敷～御池中学校						
協力団体							
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	10 %		
	市民	200	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

スペシャルオリンピックス日本の認知度アップと知的障害のある方々の活動支援を目的とし、アスリートたちと参加者が一緒に鴨川を歩く事業。

## 事業結果

秋めいた天候のもと、京都府立植物園北門前広場で山田啓二理事長の挨拶、アスリート代表の開会宣言により、約6km先のゴール、御池中学校を目指してスタートしました。スタート地点から中野ガバナーもご参加いただき、アスリートの方々や各団体の皆様とともに加茂川の両岸分かれスタート、途中地点で他団体も続々合流し、最終的には総勢約200名で澁淵とゴールを目指しました。閉会式では千容子会長よりアスリートへの激励の言葉を寄せられ、参加者全員からも激励の拍手を送り、閉会となりました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 安道 大介
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	クラブ・フォーラム「老年期の精神疾患」								
実施日	2023年10月18日	↑継続事業の場合		年					
実施場所	ホテルオークラ京都								
協力団体									
参加人数	会員 30 名	→→ 会員参加率 15 %							
	市民 名								
	その他								
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容									

当クラブ創立当初より公式行事として五大奉仕のフォーラムを開催しているが、社会奉仕部門においては、R. I. ゴードン会長が重視されている「メンタルヘルス」を意識したフォーラムを事業として実施

事業結果	
	<p>フォーラム当日は、埼玉森林病院 院長 磯野 浩氏をお招きして開催されました。一般的に使用される「認知症」とは、実は病名ではなく、その原因疾患は6つの病名に大別され、その代表的な病名であるアルツハイマー、レビー小体型認知症、うつ病について学びました。変形性膝関節症と認知症の合併症の患者の症例とその経過（ゴミ屋敷から正常な在宅医療への生還）の、画像も交えた症例には会場が静まり返りましたが、それこそまさに地域包括ケアの姿でした。発症から死に至るまで約12～13年に亘る認知症には、現時点で有効な予防策はないそうですが、だからこそ地域ごとに患者一人ひとりを支える仕組（地域包括ケア）が必要だと締め括られました。奉仕の精神との共通点を認識できた、有意義な時間でした。</p> 

新聞、TV等での報道	

事業予算	130,000 円
事業執行額	54,604 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都平安

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 上田 直紀

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都平安ロータリークラブ杯 フロアバレー大会				
実施日	2023年9月17日 (日)			↑継続事業の場合	9年
実施場所	京都市障がい者スポーツセンター				
協力団体	京都府フロアバレー協会				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	60 %
	市民	60	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

フロアバレーとは全盲や弱視の視覚障がい者と、正眼者(選手は健常者とはよびません)と一緒にプレイする競技です。中部や関東では自治体主催で大会がありますが、関西では知名度が低く、活動の場が少ないことから、当クラブが主催となり、大会の運営や支援を行っております。またチーム間の親睦を深め、フロアバレーの普及と発展を目指し、スポーツを通じてお互いが共に生きる社会を目指しております。



## 事業結果

京都府フロアバレー協会と京都平安ロータリークラブが共同で大会準備ならびに大会の運営をおこないました。試合後の表彰式では、優勝、準優勝、3位、敢闘賞の表彰の他、各チームへ優秀選手賞1名を当クラブ会員が選考し同じく表彰させて頂きました。「試合ができるて本当に嬉しい」という選手の声や笑顔がとても励みとなりました。当日は大変暑い日ではありましたが、ケガ人や熱中症などが出ることなく無事大会を終えることができました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	200,000 円
事業執行額	192,875 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	吉村和洋	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	フレイル予防推進のための健康教室の開催並びに健康器具の寄贈						
実施日	2024年3月2日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	吉田山公園						
協力団体	吉田山の里山を再生する会、京都市左京区地域予防推進センター						
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	20.2 %		
	市民	23	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

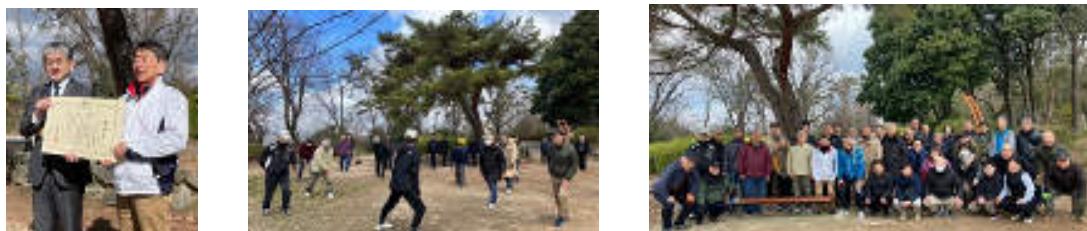
## 事業目的及び事業内容

高齢化が進む京都市において、市が推進しているフレイル（年を重ねることにより、体や心が弱った状態のこと）予防に対する取り組みに協力することで、健康寿命の延伸に寄与し、ついては、将来の健全な地域社会の維持につながることを目的として、事業を企画しました。具体的な事業内容としては、ロータリー財団地区補助金を活用して2つのことを実施しました。1点目は、フレイル予防に関する啓蒙活動を推進するため健康教室を開催しました。京都市左京区地域介護予防推進センターの協力で、専門家を派遣していただき開催することができました。2点目として、吉田山公園に腹筋ベンチ、ぶら下がりの2つの健康器具を寄贈しました。

## 事業結果

健康教室について、今回は京都東ロータリークラブ主催での単発の開催で企画しましたが、京都市左京区地域介護予防推進センターの協力で、毎月1回の定期開催が9月まで実施してもらうことが決まりました。毎回20名前後の地域住民の参加があり、この状況が続けば今後も引き続き継続される予定です。

健康器具の寄贈については、京都市から感謝状を頂くことができました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	616,000 円
事業執行額	616,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 井上正博
担当委員会名		: 社会奉仕

事業名	小野小町と平安を学ぼう！遊ぼう！体験しよう！						
実施日	2024年5月26日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	随心院						
協力団体	山科区はぐくみネットワーク実行委員会						
参加人数	会員	30	名	→→ 会員参加率	50 %		
	市民	60	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

事業目的及び事業内容	<p>子供たちに平安時代の文化に理解と親しみを深めてもらえる企画を4大奉仕合同にて行った。</p> <p>また、はぐくみネットワークとの連携の元、随心院という、小野小町に由来する場所にて開催。</p> <p>山科区全小学校へ参加募集を行うなど、地域へのクラブの広報にも繋る活動とした。</p>
事業結果	

事業結果	<p>4大奉仕合同事業にて企画したことにより、活動の幅も増えたのではないかと思います。</p> <p>また、参加募集型とした本企画は、参加申し込みが殺到するなど、ロータリークラブの広報に繋げることが出来たと思います。</p> <p>当日は地域の子どもたちから多くの笑顔があふれ、「楽しかった」との声が上がっていました。本事業を盛大に実施、活動できたと思います。</p>
------	--

新聞、TV等での報道	特にありません。
------------	----------

事業予算	600,000 円
事業執行額	600,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都イブニング

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 萩原暢子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「ND協働プロジェクト支援Part II」						
実施日	2023年9月6日 (水) 13時		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	京都ノートルダム女子大学						
協力団体							
参加人数	会員	7	名	→→ 会員参加率	60 %		
	市民	0	名				
	その他	大学関係者4名					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

1年目は、障害者就労支援事業所で作製された商品を展示するための棚を京都ノートルダム女子大学ND協働プロジェクトに寄贈し、常設展示用として毎月複数の事業所の商品を展示販売する支援を行った。

2年目は、コロナ感染症の5類移行に伴い、地域への学内開放が開始され、一般の来場者が訪れるようになった。この人達を対象として、休憩所の設置が急務となった。そのため、休憩所としてのテント2張りとパンフレットスタンド3台を寄贈した。

## 事業結果



## 新聞、TV等での報道

事業予算	364,375 円
事業執行額	364,375 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都城陽

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		岩見 悅明
担当委員会名 :		

事業名	令和6年能登半島地震義援金		
実施日	2024年3月6日	↑継続事業の場合	年
実施場所	野々市市		
協力団体			
参加人数	名	→→ 会員参加率	%
	名		
その他			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

姉妹クラブである石川県野々市ロータリークラブを通じて野々市市へ寄付金を送った。野々市市は災害適用外地域であったが、能登半島地震で被災された方の人的支援や二次避難所としての機能を十分に果たせることができるための支援金として行った。

事業結果	
クラブ個人の募金とクラブ資金、計1,318,000円を3月6日野々市ロータリークラブの例会に出席し、野々市市へ贈呈式を行った。	

新聞、TV等での報道	
洛南タイムス2024年3月7日（木）記事掲載	

事業予算	1,000,000 円
事業執行額	1,000,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都桂川

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	「社会を明るくする運動」啓発活動				
実施日	2023年7月3日（月）			↑継続事業の場合	年
実施場所	阪急桂駅西口				
協力団体	西京社会福祉協議会				
参加人数	会員	3	名	→→ 会員参加率	0.9 %
	市民	35	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

## 事業結果

17時から阪急桂駅西口において、猛暑の中、「社会を明るくする運動」西京区推進委員会を中心に約35名の人たちが奉仕活動に参加いたしました。

クラブからは上原、万殿、瀬田が参加して帰宅を急ぐ人々に非行防止など訴えながら50袋のティッシュを配りました。さすがに長く続く奉仕事業であり西京区の行政、警察などが参加してのティッシュ配りでした。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都桂川

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	京都桂川ロータリークラブ杯パラスポーツ（ボッチャ）大会						
実施日	2023年11月19日（日）			↑継続事業の場合			
実施場所	西総合支援学校 体育館						
協力団体	西京社会福祉協議会、障害者スポーツ振興会						
参加人数	会員	12	名	→→ 会員参加率	36 %		
	市民	70	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

事業目的及び事業内容
<p>パラスポーツである「ボッチャ」は年齢や性別、障がいの程度に制限されずに誰でも参加して楽しみ競い合うことが出来るスポーツであります。地域ではまだ未知のスポーツであるので認知に努め、障がい団体や支援学校に多くの参加をよびかけ啓蒙・普及に寄与し、参加者の交流、親睦を深めた。</p>

事業結果
<p>朝10時。開会式とともに会長あいさつ。 参加チーム10チームによって11時から競技が始まりました。10才～86才までの障がいを持った人々の参加で競い合いました。広い会場ですが、時間と共に競技に熱が入り、全く寒さが感じられない程でした。こんなに喜んで頂ける事業を主催出来る桂川RCを誇りに感じました。</p>
<p>新聞、TV等での報道</p>

事業予算	401,400 円
事業執行額	350,508 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	委員長
氏 名		瀬田 保二
担当委員会名		社会奉仕委員長

事業名	第5回「心の絵」展				
実施日	2024年2月8日（木）～13日（火）	↑継続事業の場合		5年	
実施場所	ウィングス京都 1階				
協力団体	京都市立西総合支援学校、京都市東総合支援学校、むくの木園、あおぞら会、新名塾より作品提供。				
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 74 %			
	市民 440 名				
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				

## 事業目的及び事業内容

当クラブは、京都府下の障がい者施設において、日々アート作品の創作に励んでいる障がい者の作品の発表の場を提供させていただきたいと考えています。描きたいという純粹な衝動から生まれた作品は既成の価値観や評価、名声などにとらわれない自由な心の絵です。その作品の生の力は、人々に純粹な感動と力を与えてくれます。その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれることをこの展覧会の目的と考えています。そして、今後わずかつづでも障がい者アートへの理解が深まり、障がい者の社会参加が着実に進むことを願ってこの活動を企画いたしました。

社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と協力して、奉仕プロジェクト事業として行いました。

## 事業結果

第5回『心の絵』展が2月8日から13日の日程で開催され無事終了いたしました。今回は、西総合支援学校、東総合支援学校、むくの木園、あおぞら、新名塾の5施設から100点を超える大小の力作が集まりました。会期は好天に恵まれ連休もあり、また産経新聞と京都新聞での事前告知に加えて、京都新聞が記事にしてくれました。その成果もあってか、記名無記名の来場者数は約440名に上りました。そしてその来場者の方々から、たくさんの嬉しい言葉をいただきました。皆様に喜びや感動を伝えられたこと、我々桂川ロータリークラブ一同の喜びだと感じました。



## 新聞、TV等での報道

産経新聞と京都新聞での事前告知に加えて、京都新聞が記事にしてくれました。

事業予算	422,300 円
事業執行額	422,300 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	嵐峠の清流を守る会「清掃活動」				
実施日	2023年9月3日(日)				
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い				
協力団体	天龍寺・京都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都西南RC・プロバスクラブ・京都西北RC・京都桂川RC・京都北嵯峨高校の9団体				
参加人数	会員	3	名	→→ 会員参加率	10 %
	市民	約100		名	
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

嵐峠の清流を守る会「清掃活動」は、嵐山を流れる大堰川・桂川を美しく、嵐山の景観を守るために行われている清掃活動で、当クラブの創立当初より協力している奉仕事業です。

## 事業結果

当時は例年通り、天龍寺をはじめとする銀行、北嵯峨高校、京都西南RC、京都西北RC、京都桂川RCなど、計9つの団体が集いました。約100名のメンバーが、それぞれが各自のエリアに分かれて清掃活動に取り組みました。手にはゴミ袋と手袋を持ち、毎年の活動のおかげか、ごみは年ごとに減少しています。年を追うごとにゴミの量が減少していることや、自然環境の美化に向けた取り組みが続けられていることは素晴らしいことです。地域の団結と共に、自然との触れ合いを大切にするこのようなイベントは、地域の誇りとなることでしょう。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	10,000 円
事業執行額	10,000 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	第17回桂川流域クリーン大作戦				
実施日	2024年3月3日(日)				
実施場所	桂大橋の桂離宮側(桂大橋上流水門)				
協力団体	桂川流域クリーンネットワーク主催、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所および淀川管内河川レンジャーが支援				
参加人数	会員	4	名	→→ 会員参加率	12 %
	市民	200	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

第1回から参加している清掃活動です。この河川レンジャーとは「みんなでゴミのない、きれいな川にしましょう」ということで、毎年、約4,000人が個人、サークル、自治体、各種団体、企業と色々な形で参加している清掃活動です。

## 事業結果

当初、2月25日の開催でしたが、雨天のため3月3日に順延されました。当クラブは桂離宮のエリアを担当し、15団体、約200名が参加されました。橋の下や、道路沿いなどたくさんのゴミがありましたが、参加人数が多く、とても綺麗になりました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円

2023-24年度

京都北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤田 幹人

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	土と森と環境を学ぶ子ども塾(花背を歩こう森の魅力を見つけよう子ども塾)						
実施日	2023年10月7日(土)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	左京区花背山村都市交流の森及び花背三本杉						
協力団体							
参加人数	会員	12	名	→ 会員参加率	22 %		
	市民	23	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都北RCの地元地域でもある京都市北区・上京区・中京区の小学生（中高学年）を対象とし、身近な自然環境にふれあい、大切な土や森の関りを理解し、将来SDGsが掲げる目標を実現する為に貢献できる青少年を育成する事を目的とした事業とする。

## 事業結果

三本杉まで楽しい森の散策ができました。木工体験や自然体験で楽しいひと時を過ごしていただき、環境問題に关心をもった青少年を育成する事業になったと思います。『また、参加したい』と嬉しいお言葉をもらって、無事に事業を終えることができました。



## 新聞、TV等での報道

なし



事業予算 666,000 円

事業執行額 608,779 円

この事業の主な財源 (複数回答可)  地区補助金  グローバル補助金  クラブ資金  クラブ以外からの寄付  その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	前田大介	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	第29回京都とておきの芸術祭&アートフェア 支援事業						
実施日	2023年12月1日～3日、2024年2月22日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	日図デザイン博物館&ホテルグランヴィア京都						
協力団体	京都障害者芸術祭実行員会（京都府、京都市、京都府身体障害者団体連合会ほか14団体）						
参加人数	会員	150	名	→→ 会員参加率	59 %		
	市民	2500	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

障害者による文化芸術の祭典として歴史のある「京都とておきの芸術祭」に参画し、障害者の文化・芸術活動の可能性を切り開き、さらなる共生社会実現を目指します。芸術祭には主催として参加し日図デザイン博物館にてワークショップを開催し来場者と共に楽しめるイベントを企画。また今回は京都南ロータリークラブ会長賞（7部門 絵画・陶芸・写真・書・俳句・川柳・諸工芸）を特別に設け、受賞者は副賞としてグランヴィア京都にて個展を開催することで制作意欲の向上と障害者による文化・芸術活動のさらなる認知へつなげていきました。

事業結果					
<p>第29回京都とておきの芸術祭は日図デザイン博物館（みやこメッセ地下）にて行い、応募総数は758点、3日間の来場者数2500名を超える方々にご来場いただきました。開催期間中には水明書道会様とコラボし書を用いたカレンダー制作や大筆を使った書道体験も行い来場者に楽しんでいただけました。会長賞を受賞された7部門の方々に副賞としてアートフェアをホテルグランヴィア京都にて開催し芸術祭では披露できなかった作品を複数展示頂くことで彼らの作風をより感じて頂くことが出来ました、また希望者には作品販売をして頂き6作品の成約があり創作活動の励みになったと思います。</p> 					
新聞、TV等での報道					

京都新聞、KBS京都

事業予算	3,300,000 円
事業執行額	2,841,606 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	理事
氏名	渡邊善忠	
担当委員会名	社会・職業奉仕委員会	

事業名	第2回 こども絵画コンクール「わたしの夢～こんなお仕事してみたい～」						
実施日	2023年7月末～12月初		↑継続事業の場合		年		
実施場所	ホテルオークラ京都、ゼスト御池寺町広場ほか						
協力団体	京都市教育委員会、京都新聞・ジュニアタイムズ						
参加人数	会員	40	名	→→ 会員参加率	90 %		
	市民	多数	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

昨年に続き、未来を担う子どもたちが「夢を抱くことの重要性」や「多様な職業の存在を知る機会」、そして「目標に向かって進む喜び」を再発見する機会として、絵画コンクールを開催しました。対象は京都市内の小学生で、京都市教育委員会や京都新聞ジュニアタイムズからの応募掲載や受賞発表などの協力を得ました。さらに、応募用チラシを制作し、市内24のクラブや市内の小学校などに配布しました。

応募締め切りは9月末で、10月18日には専門家を招いて作品審査会を京都ホテルオークラで開催しました。

事業結果	
	<p>応募に関しては、応募用チラシの配布や、「あつまれ！京(みやこ)わくわくのトビラ」や「都つーしん(Web)」への広告掲載を行い、さらにSNSも利用し、夏休み前からの1か月間で応募を開始しました。</p> <p>広告の効果とクラブメンバーの積極的な活動により、募集締め切り直前には、前回の139点を上回る174点の作品が集まりました。</p> <p>審査会では、前回の展示会よりも選定が難しいほどの優れた作品が多かったと評価されました。</p> <p>24点が京都市教育委員長賞、23点が京都モーニングロータリー会長賞に選ばれ、他の作品含め賞状や賞品が送られました。作品の発表は京都新聞・ジュニアタイムズの誌面や当クラブのウェブサイトで行われ、期間中はウェブサイトの閲覧数も飛躍的に増加し、展示会中も多くの市民が来場しました。この事業を継続することで、広く市民に認知され、子供たちが夢を追い求める大切さに気づく機会となり、さらに多くの作品が集まることを期待しています。</p>

新聞、TV等での報道	
	応募、受賞作品の発表については、京都新聞ジュニアタイムズ、自クラブHPにて掲載。

事業予算	800,000 円
事業執行額	800,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	浮田 徹	
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	船岡山公園でのオープンパークにおける防災地域交流の促進				
実施日	令和5年10月20日、11月17日				↑継続事業の場合
実施場所	船岡山公園				
協力団体	京都市北区役所、FUNAGORA				
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	50 %
	市民	400	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容					

本事業は、京都市北区の船岡山公園で毎月開催され1年余りを経た地域の交流のイベントである「船岡山公園オープンパーク」において、10月、11月の開催を共催し、防災のブースを設ける等の運営を行うことで、地域の人々に防災についての啓蒙を行い、「紫野地域とそこで起こりうる災害」について考え経験する場を提供するものである。これは、行政の区割りではない、公園に集まる多様な地域の人との交流の中で、地域の住民に対して災害時に、より重層的な選択肢を提供することにも繋がるものである。

事業結果	
オープンパークは毎月1回開催されているが、京都紫野ロータリークラブが共催した10月20日については、防災用品の寄贈、また災害時にもオープンパークにも活用できる机、椅子、屋台などを作成した。11月17日の開催においては前回作成したものを用いてイベント、ワークショップなどを開催した。いずれも、行政の区割りに限定されない広く地域に開かれたイベントとして多くの参加者を得ることができ、今回の事業の目的である防災のための地域交流は十分に行えたものと考えている。	

新聞、TV等での報道	
事業開始前に京都市北区の地域FMにおいて告知を行った。 また、共催団体であるFUNAGORAのHP、SNSでの発信が行われた。	

事業予算	977,801 円
事業執行額	918,901 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	浮田 徹	
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	京都府内の障害のある人を対象にした「京親協 はたちを祝うつどい」の後援						
実施日	2024年1月8日		↑継続事業の場合		40年		
実施場所	京都テルサ・テルサホール						
協力団体	京都府・京都市・府市教育委員会・府市選挙管理委員会・府市明るい選挙推進協議会						
参加人数	会員	30	名	→→ 会員参加率	71 %		
	市民	100	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都府・京都市の執り行う「はたちを祝うつどい」(旧成人式)への参加をしない障害児等の親の団体(京都障害児者親の会協議会、京都手をつなぐ育成会、京都市身体障害児者父母の会連合会、日本筋ジストロフィー協会京都支部、京都市自閉症協会、京都重症心身障害児(者)を守る会、京都障害児者親の会協議会)の主催による独自の「はたちを祝うつどい」の協賛である。  
趣旨としては自治体の行う「はたちを祝うつどい」と同様であるが、一般の会に参加しない障害等を持つ若者達が出席して祝う会合は彼らだけでなく育てられた親御さんにとっても重要な節目となる式典である。

## 事業結果

今年度も無事に開催することができた。参加予定の若者は35名であった。  
午前・午後に開催されている京都市のはたちを祝うつどいの合間に行われることもあり京都市長・京都市会議長など来賓も多数出席され盛会となつた。



## 新聞、TV等での報道

当日夕刻のKBS京都のニュースにおいて、京都市主催のはたちを祝うつどいのニュースと並んで映像で紹介された。

事業予算	300,000 円
事業執行額	219,560 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都紫野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 浮田 徹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	第31回賀茂曲水宴の支援				
実施日	2024年4月14日		↑継続事業の場合	31年	
実施場所	上賀茂神社渉渓園				
協力団体	上賀茂神社、賀茂曲水宴保存会				
参加人数	会員	10	名	→→ 会員参加率	25 %
	市民	150	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>1182年に上賀茂神社で初めて行われたとされる宮中文化である歌会の形式を平成6年に復活させた賀茂曲水宴の第31回開催に対する支援である。今年度は文化庁長官の都倉俊一氏を総指揮の奉行に迎えてとり行われた。これは歌会という宮中文化を再興、維持するものであり、現代の人に対しそれを紹介するという文化的に重要な意味を持つ事業といえる。</p> <p>京都紫野ロータリークラブとしては歌会の運営と行列への参加、観覧など例年通りの協力を行っている。</p>				

事業結果	<p>好天の下無事に開催され盛会となった。観覧された市民は150名ほどであった。</p> <p>京都紫野ロータリークラブからは、社会奉仕委員長が奉行後見として参列、また曲水宴保存会副会長も兼ねるクラブメンバーも同様に参列した。</p>
	

新聞、TV等での報道	<p>翌日の京都新聞誌面でイベントが紹介された。</p> <p>また、翌週21日の京都新聞1面の永田和宏氏の曲水宴をとりあげたコラムにおいて京都紫野ロータリークラブの長年の協力が言及された。</p>
------------	---

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都紫野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		浮田 徹
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	上賀茂神社賀茂曲水宴會30周年記念講演会後援				
実施日	令和5年11月25日(土)				↑継続事業の場合 年
実施場所	京都市北文化会館ホール				
協力団体	上賀茂神社、賀茂曲水宴保存会、京都市、京都市教育委員会、京都新聞				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	37 %
	市民	300	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

上賀茂神社における賀茂曲水宴が30周年を迎えたことを記念し開催された記念講演に対する支援である。  
 講演内容は、全体テーマを「現代短歌と和歌(やまとうた)-違いとその魅力」とし、宮中歌会始の選者である永田和宏氏による講演(「現代短歌の魅力-言葉のちからを感じてみよう」)を第一部とし、第二部は冷泉家時雨文庫の冷泉貴実子氏による披講の構成であった。  
 これは1182年に初めて行われた宮中文化である歌会を平成6年に京都紫野ロータリークラブの支援により復活させた曲水宴が節目を迎えたことをきっかけに、改めて事業を促進し、文化の振興を目的とするものであった。  
 京都紫野ロータリークラブは企画に関する会議に参加・打ち合わせと宣伝告知への協力を行った。

## 事業結果

関係者他一般市民に対して広く告知を行った結果、300人の参加者を得て講演会は盛況となった。



## 新聞、TV等での報道

講演会翌日(11月26日)の京都新聞において紹介された。

事業予算	300,000 円
事業執行額	300,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都中

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕リーダー  
 氏 名 : 河瀬 敦  
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	ホタルを飛ばそう				
実施日	2023/10/14, 2024/3/6, 5.11			↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市立朱雀第三小学校				
協力団体					
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 73.5 %			
	市民 100 名				
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

## 事業目的及び事業内容

2023年～2024年度に創立23年を迎えた京都中ロータリークラブが2021年度の創立30周年度からの継続事業である「朱雀第三小学校にホタルを飛ばそう」の一環として小学校内のビオトープを教職員、PTA、児童、おやじの会とのメンバーで清掃、整備をホタルの生息地になりうるよう清流作りを行った。この事業には京都中ローターアクトクラブのメンバーの参加も得られた。

また日本ホタル協会メンバーの講師のもと同小学校の3年生を対象にホタルの生態を中心に自然環境保護の大切さを学ぶ出前授業を行った。

## 事業結果

今回整備に参加した計100人にも及ぶ教職員、PTA、児童、おやじの会とのメンバー、京都中ローターアクトクラブを含むすべての地域の方々がビオトープの価値の再認識とともにビオトープの維持管理をしてもらうことで素晴らしい自然環境の整った場所があると認識し今以上に学校と地域に連帯感を得ることができた。

また、ロータリアンと児童とを繋ぐ若きローターアクトの存在も再確認できた。



## 新聞



事業予算	1,500,000 円
事業執行額	1,130,661 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 中村 辰靖
担当委員会名		: 地域発展委員会

事業名	嵐山子供食堂の認知度向上に向けて		
実施日	10月26日・11月8日・	↑継続事業の場合	年
実施場所	例会会場		
協力団体	なし		
参加人数	会員 市民 その他	1 0 名	名 →→ 会員参加率 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	嵐山子供食堂の活動内容や、抱えている課題を多くのロータリアンに知って頂き、子ども食堂活動の理解を深めて、個々での支援が広がるきっかけづくりの場を提供すること。		
------------	---	--	--

事業結果	<p>自クラブでのスピーチ一回、他クラブでのスピーチを5回開催した。他クラブでの開催時には、担当委員が応援に駆け付け、スピーカー紹介を行った。他クラブでのスピーチ時に一会员の寄付活動が嵐山子供食堂に行われ、支援の輪がすこしだけ、広がった。</p> 
------	--

新聞、TV等での報道	なし
------------	----

事業予算	20,000 円
事業執行額	20,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		六人部 是継
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	寄贈したかまどベンチを活用した炊き出し（長岡京市防災訓練）				
実施日	2023年10月29日			↑継続事業の場合	年
実施場所	長岡京市立神足小学校				
協力団体	長岡京市・長岡京市教育委員会・乙訓消防組合・長岡京市災害部ランティアセンター・陸上自衛隊等				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	50 %
	市民	500	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

長岡京市に於いては、最大級の地震発生を想定して毎年10月最終日曜日に市内10小学校などで、防災訓練（住民参加体験型訓練など）を実施、体験することにより「災害に負けない」地域つくりを目的とする中で、京都乙訓RCでは、テリトリー内の小学校等に防災かまどベンチを寄贈している。当日は、神足小学校に寄贈した防災かまどベンチの使用方法と備蓄食（シチュー）を実食体験して頂いた。

## 事業結果

当日は晴天に恵まれ朝早くからメイン会場の神足小学校では、長岡京市、乙訓消防組合、陸上自衛隊、向日町警察署、長岡京市災害部ランティアセンター等の関係者が準備をされる中、京都乙訓RC会長以下14名の会員が準備をし、午前10時の開場に市民の方々に防災かまどベンチの説明と備蓄食のシチューを食べて頂き、ベンチの活用方法を知ってもらい防災グッズを渡した。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	67,100 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名		斎木健雄
担当委員会名		社会奉仕

事業名	「心のバリアフリーを」モルック大会		
実施日	2023年10月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市立御所東小学校		
協力団体	京都市立御所東小学校 京都洛中ロータリークラブ 京都洛中インターライブ 日本モルック協会		
参加人数	会員	36 名	→ 会員参加率 49.3 %
	市民	108 名	
	その他	龍谷大学付属平安高等学校IAC 17名、京都洛中RAC 6名	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

本年度会長テーマである『心のバリアフリーを～共生社会実現の応援』の趣旨をふまえ、障がい者を含む多様な参加者が楽しい時間を過ごし、人と人の繋がりの素晴らしさを感じるために行いました。10月14日京都市立御所東小学校にてモルック大会を開催いたしました。モルックはフィンランド生まれのスポーツで年齢、性別、国籍、障がいの有無に関係なく楽しめるスポーツです。御所東小学校の生徒、保護者、教員の先生、洛中ロータリークラブ会員及びその関係者、ローターアクト、インターライブ、障がいをお持ちの方等200名あまりの多様な方々に参加頂きました。10名の日本モルック協会のインストラクターの指導による体験会の後、5ブロック30チームに分かれ、それぞれ5試合行いました。キッチンカー3台による昼食後、体育館で表彰式を行いました。勝率に従い、

事業結果	大会を通じて障がいをお持ちの参加者を含む多様な方々と楽しい時間を共有し、お互いを知り、人と人の繋がりの素晴らしさを認識することが出来ました。又、会長方針の共生社会の実現を応援する一歩になったのではないかと思います。	
新聞、TV等での報道	なし。	

事業予算	2,547,912 円
事業執行額	2,066,486 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	委員長
氏 名		斎木健雄
担当委員会名		社会奉仕

事業名	「心のバリアフリーを」会長サンタ		
実施日	2023/12/13 2023/12/20	↑継続事業の場合	年
実施場所	花ノ木医療福祉センター 京都府立医科大学附属病院小児医療センター		
協力団体	花ノ木医療福祉センター 、京都府立医科大学附属病院小児医療センター		
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 12 %		
	市民 名	※病院・施設訪問のため必要最低限の人数で訪問いたしました。	
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p></p> <p>病気や障がいと闘う子供や保護者の方々や治療を行う病院関係者の皆様にひと時ではありますが楽しい時間を過ごしていただきくためにおこないました。12月13日に花ノ木医療福祉センターに伺い心身に重い障害のある子供たちが入院している病棟のクリスマス会で車いすやベッドに横たわる20名の子供たちに絵本やおもちゃモルック機材、洛中会員からのメッセージボードをプレゼントしました。12月20日に京都府立医科大学に伺い最先端の治療を受けるために入院している60名子供たちの病室を訪問し洛中会員の手書きのクリスマスカードやおもちゃをプレゼントしました。</p>		
事業結果	<p>病気や障がいと闘う子供たちや保護者の方々にひと時ではありますが楽しい時間を過ごした頂き笑顔を見ることが出来ました。又、会員も現状を知り、考え、共生社会の実現の一歩となつたと思います。</p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p>		
新聞、TV等での報道	<p>なし。</p> <p></p> <p></p>		
事業予算	611,000 円		
事業執行額	579,533 円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	第21回京都学生祭典実行委員会に協賛金贈呈				
実施日	2023年9月14日 (木)	↑継続事業の場合	2年		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	64	名	→→ 会員参加率	83 %
	市民	6	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	<p>2003年から毎年10月に平安神宮前・岡崎プロムナード一帯にて繰り広げられ、来場者数が10万人を超える一大イベント、人口の一割を学生が占める学生のまち・京都で学ぶ大学生だからできる、学生プロデュースのお祭りである京都学生祭典に、協賛金を贈呈した。</p>				
------------	--	--	--	--	--

事業結果	<p>2023年10月8日 (日) 平安神宮前・岡崎プロムナード一帯・岡崎グラウンドにて開催され、多くの来場者があった。</p>				
------	--	--	--	--	--



新聞、TV等での報道					
------------	--	--	--	--	--

事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	谷口伸太郎	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	社会福祉法人京都いのちの電話へ寄付金贈呈				
実施日	2023年11月9日 (木)		↑継続事業の場合	年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	64	名	→→ 会員参加率	84 %
	市民	2	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>「京都いのちの電話」は、1982年に開局し、1985年4月からは年中無休24時間体制で相談電話を受け続けている。混沌とした社会情勢の今日、特に「いのちの電話」の運動が必要である。年中無休24時間体制の継続には、相談員ボランティア、資金ボランティアが必要であり、相談者と直接関わる相談員は大変重要なボランティアであるが、資金が十分でなければ充実した運動は行えないと考え、資金ボランティアとしての寄付を計画しました。</p>				

## 事業結果

関係者を例会に招き、活動内容をお話しいただき資料を配布。「いのちの電話」への理解を深めると共に、寄付をおこなった。



事業予算	100,000 円	
事業執行額	100,000 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 谷口伸太郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	2024年カレンダー寄贈		
実施日	2023年末～2024年始	↑継続事業の場合	3年
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率	%
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

介護老人施設の市原寮に入居されている高齢者が、新しいカレンダーと共に明るい気持ちで2024年を過ごしていただけるよう、会員よりカレンダーのご寄贈をお願いした。

## 事業結果

期限を年始まで延ばしたことで、自宅や事業所で掲示しないまたは引き取り手のないカレンダーを  
多数集めることができ、大変喜ばれた。

## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 谷口伸太郎
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	京都さくらよさこい実行委員会へ協賛金贈呈						
実施日	2024年1月18日(木)		↑継続事業の場合		20年		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場						
協力団体							
参加人数	会員	62	名 →→ 会員参加率	81	%		
	市民	8	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

京都の春のイベントとして市民に広く認知されている「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生(毎年交代)の自立/社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。全国から100程度のチームが参加、観客動員数 延べ3万人のイベントであることから、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。

事業結果	
	コロナ禍で近年開催中止を余儀なくされていたが、コロナ禍が明けると再開、以前と同様盛大に開催されている。計画/準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に、この経験は大いに役に立つことと思う。
新聞、TV等での報道	

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	谷口伸太郎	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	岡崎わいわい文化祭に事業費贈呈				
実施日	2024年1月18日（木）		↑継続事業の場合	12年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	62	名	→→ 会員参加率	81 %
	市民	8	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	京都市の岡崎学区には、動物園、美術館、コンサートホールのある岡崎公園、平安神宮、琵琶湖疎水、別荘・別邸群とそれに付随する庭園があり、京都の文化施設が集中している。そのような地域の住民の方の歌や踊りなどの発表の場である「岡崎わいわい文化祭」に協力し、地域発展に寄与。またロータリークラブ会員の出演や資金援助で、ロータリークラブをより身近なものとして、岡崎学区の方に知っていただく。				

## 事業結果

「岡崎わいわい文化祭」での地域の老若男女のパフォーマンスは大変盛り上がり、岡崎学区の方に喜ばれ、併せて京都洛北ロータリークラブが周知された。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	公益財団法人松ヶ崎立正会へ援助金贈呈						
実施日	2024年2月1日（木）		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場						
協力団体							
参加人数	会員	62	名 →→ 会員参加率	81	%		
	市民	4	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都の夏の風物詩で、伝統ある民俗行事である京都五山の送り火の一つの「妙法」は、創立時のテリトリーである松ヶ崎で行われている行事である。当クラブのチャーターメンバーであった深見会員が住職をつとめておられたお寺は、松ヶ崎妙法送り火の起源として登場する涌泉寺だったので、1974年より、19年間、「クラブ名入りタオル」を送り火催行前に贈呈していた。長らくこの様な縁は途絶えていたが、創立時のテリトリーの松ヶ崎の伝統の一助となり、ご縁が復活できればと考え、贈呈をすることになった。

## 事業結果

チャーターメンバーで、2代目会長であった岩崎会員のご子息が当クラブに入会され、現在公益財団法人松ヶ崎立正会（妙法送り火保存会）の理事長を務めておられる。送り火点火のアカマツ割り木は、昨今の松枯れにより確保が難しくなっていたことから、寄付金を活用して松ヶ崎林山アカマツ林再生プロジェクトを実施したとの報告を岩崎理事長からいただいた。同会は、伝統行事の題目踊・さし踊（京都市登録無形民俗文化財）の保存継承にも努めておられるので、今後も支援ていきたい。写真：アカマツ苗植林作業を行って頂いた関係者有志の方々



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	谷口伸太郎	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	京都こども宅食プロジェクトへの協力						
実施日	2023年2月1日（木）		↑継続事業の場合		年		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場						
協力団体							
参加人数	会員	62	名	→→ 会員参加率	81 %		
	市民	4	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
京都こども宅食プロジェクトは『一般社団法人 こども宅食応援団』・『京都市』・『社会福祉法人 あだち福祉会』の三者協定により発足したプロジェクト。全国ではこども宅食応援団のもと、様々なこども宅食活動が行われているが、京都市での実施は政令指定都市としては初であり、今後の展開拡大において大きな役割を担っている。このプロジェクトに協力すべく、例会で募金を行い、委員会からの支出を併せて寄付金を贈った。

事業結果
1月の例会スピーチに医療財団法人足立病院理事長 畑山博氏を迎え、本プロジェクトについてお話しいただき、この有意義な事業に是非協力しようということとなった。1月の全例会で募金箱を出して寄付を募り、委員会予算も加えて寄付金を贈呈した。子どもの貧困問題は深刻であり、会員からも継続的に自発的な援助を行いたいとの申し出もあった。今後も支援を続けていきたい。



事業予算	125,000 円
事業執行額	125,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input checked="" type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 角 正三郎  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「社会を明るくする運動」伏見大会に協賛				
実施日	2023年7月30日 (日)	↑継続事業の場合		年	
実施場所	龍谷大学深草キャンパス成就館				
協力団体	伏見地区保護司会				
参加人数	会員	2	名	→→ 会員参加率	8 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	毎年の事業であるが、伏見地区保護司会が「社会を明るくする運動」推進に協賛している。これは、更生社会人を送り出す保護司会への支援活動である。				

事業結果	報告なし
------	------

新聞、TV等での報道	
------------	--

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 角 正三郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	環境保全について						
実施日	2024年1月30日 (火)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都 例会場						
協力団体	京都府地域温暖化防止活動推進センター						
参加人数	会員	23	名	→→ 会員参加率	85.19 %		
	市民		名				
	その他	2名					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都府地球温暖化防止活動推進センターより木原浩貴副センターをお招きして、地球温暖化を食い止めるカーボンニュートラルについてお話を聴いた。  
演題は、「地球を元気にする気候変動対策」

## 事業結果

地球社会でのできる取り組みについて「隗より始めよ」環境保全の理解を深めた。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	23,000 円
事業執行額	23,924 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 角 正三郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	分身ロボット支援事業						
実施日	2024年3月2日 (土)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	伏見港公園一帯						
協力団体	伏見観光協会・伏見酒造組合						
参加人数	会員	2	名	→→ 会員参加率	7.4 %		
	市民		名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

伏見観光協会が推進して伏見の酒造組合の清酒の魅力を知って頂くための「伏見 酒フェス」が開催されフードブース等で、分身ロボットを開発された「Orihime パイロット」として迎えるための支援を行いました。このOrihimeという分身ロボットは、2018年に世界で初めて重度障害者が遠隔で操作し、たとえ寝たきりの重度障害者でも自宅でいながらパソコンを駆使し、分身就労ができるという画期的なものである。私たちが寝たきりになった後の人生設計を考える必要があるとして開発されたものである。

事業結果				
日本橋にある分身ロボットカフェを訪れた株式会社北川本家の北川監査役が、まるで見守られている様な温かさを感じたという。そのパイロットの一人が京都に出張に行きたいというので、是非京都で実現させて、皆さんにも体験をして頂きたいという思いでこのプロジェクトを立ち上げ、それを実現するための支援をすることが出来、皆さんにも「Orihime 分身ロボット」を実際に見て感じてもらえることが出来た。肢体不自由な生徒たちの就労率はわずか5%と低いのが現状で、少しでもなにかしら就労が出来る社会を目指す賛助となつたように思う。				
  				
新聞、TV等での報道				

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答 可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 角 正三郎
	担当委員会名	: 社会奉仕委員長

事業名	伏見～るかるた大会支援事業			
実施日	2024年3月9日 (土)	↑ 繼続事業の場合	年	
実施場所	伏見区総合庁舎			
協力団体	伏見～るかるた事務局			
参加人数	15 市民 その他	名 60 50名	→→ 会員参加率	55.6 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕
事業目的及び事業内容				

伏見～るかるたは、伏見工業高校・商業デザイン科の生徒が地域活性化を目指す課題学習で試作したものを、伏見稻荷商店街が商店街の財産として販売したいという双方の思いから生まれたご当地かるたである。そのかるたを使って伏見～るかるた大会は、遊びながら郷土の歴史風物自然を愛する心を育み、次世代へと伝えていくことを目標として開催されている。子供たちを中心として、老若男女年代を問わず、みんなで多様な遊びを楽しめる伏見～るかるたの普及活動に協賛した。また会員自ら審判や審査長となったり、認定書を渡したりした。

事業結果		
今回集まった小学生の児童たちの伏見～るかるた大会参加への熱心な姿を見て、今後も伏見地区を愛し益々伏見～るかるたの魅力を伝えていってくれると思いました。		

新聞、TV等での報道		

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 篠原 栄二
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地域における竹穂垣補修改善事業						
実施日	2023年9月16日		↑継続事業の場合		26年		
実施場所	小倉山特別保存地域						
協力団体	京都洛西ロータリークラブ・嵯峨中学校						
参加人数	会員	22	名	→→ 会員参加率	44 %		
	市民		名				
	その他	協力団体より24名					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

25年前のこの地区の竹藪は誰でも容易に入ることができたこともあり、ゴミが散乱している非常に荒れた状態でした。このままでは竹藪が失われてしまうという地元の想いに賛同する形で竹藪の保全を目的に当クラブが竹穂垣を設置したのが本事業のスタートです。この竹穂垣ができたことにより第三者の侵入が減り、竹藪は美しく成長し、今では京都（日本）を代表する観光スポットになっています。本年度も継続事業として竹穂垣の修繕ならびに竹藪内の清掃作業を行いました。

## 事業結果

ロータリアン22名、洛西ロータリークラブ4名、嵯峨中学校から引率の先生2名、生徒さん18名に参加を頂き、晴天にも恵まれ、大成功に終わりました。三連休ということもあり、人混みを心配しましたが、皆様のご協力のおかげで混み合う前に終えることができ、よかったです。

補修事業を行う前と後では、全く景観が変わり、とてもやりがいを感じました。

選定伐採し乾燥させておいた竹の小枝を穂垣の表側に差し込んでいきます。古い穂垣は奥に押され朽ちて竹林の栄養となります。この自然循環を参加した中学生に説明することで環境保全の意識啓蒙にも繋がっています。

自然のものなので、1年経つと知らぬ間に枯れていっているので、毎年、新しくきれいにしていかなければいけないと強く思いました。

この景観を守ることが、私達京都に生まれた人間としてやっていかなければならないことであり、洛西ロータリークラブとしても続けていかなければならない、社会奉仕事業のひとつだと思います。

この事業をこれから先もずっと続けていき、よりきれいな京都と共に洛西ロータリーも発展していくければ良いと思います。



## 新聞、TV等での報道

2023年9月18日京都新聞朝刊市民版に掲載記事

事業予算	310,000 円
事業執行額	309,229 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	理事
氏名	柴田正次郎	
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	こどもたちに宇宙への扉をひらく				
実施日	2024.5.11	↑継続事業の場合		年	
実施場所	京都大学付属花山天文台				
協力団体	京都大学				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	33 %
	市民	0	名		
	その他	京都大学職員			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	花山天文台は、1929年京都大学の研究施設として開設され現在まで火星観測、太陽観測研究において顕著な功績を残し又、アマチュア天文学の聖地としてその発展に貢献されてきました。今後は研究用の天体観測所からこどもや市民の教育学習施設への転換が期待されています。又建造物としての歴史的価値も高く京都市民の大切な天文台として今後末永く活用されることが願われています。 今年度は社会奉仕事業としてロータリー財団の補助金を活用し、東山ドライブウェイから天文台に上がる未舗装の山道に誘導灯の設置事業を致しました。				

花山天文台が週末に開催されているイベントに参加される市民やこどもたちが安心して天文台への登り道を通行出来るようになり花山天文台の存続に少しでも役立つことを期待しています。



事業予算	824,687 円
事業執行額	1,078,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	上田昌平	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	児童養護施設の子供達と秋の味覚の収穫体験						
実施日	2023年11月11日(土)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	京都府井手町 みどり農園						
協力団体	なし						
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	55 %		
	市民	113	名				
	その他	会員夫人3名、2023学年米山奨学生テルゴルさん					
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
京都市内の各児童養護施設を出発し、児童及び引率者と共にバスにて京都府井手町のみどり農園に出かけて児童と会員との親睦を図りながら秋の味覚を子供達と体験する事業です。

事業結果
<p>①児童の見守り及び安全管理：児童養護施設ごとに当クラブ担当者を割り当て安全の確保に努めた。</p> <p>②児童と一緒にミカン狩りをし、食物の収穫とありがたさを体験する：児童から「おっちゃん之食べ！」と言ってくれたり「採れたてはおいしいねー」と頬張ったり、人気のおやつを手に持って楽しんでくれたり親近感を持ってミカン狩りを終えた。</p> <p>③各園施設からの会報誌に「とても楽しかった」など有意義な事業だったことがわかる内容が掲載されていました。</p> 

新聞、TV等での報道
なし

事業予算	824,400 円
事業執行額	926,490 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	人の個性と活用法				
実施日	2023年11月11日	↑継続事業の場合		年	
実施場所	ホテルオークラ京都				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	56 %
	市民	31	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	現代社会のストレスの多くは「人間関係に起因する」と言われています。 相手の個性を知り対応できると人間関係がスムーズにストレスは半減します。今回の講演では生年月日からの情報で個性の違いをしり「人の取り扱い説明」を学んでいただきます。				

## 事業結果

ストレスを抱えることが多い社会生活で、人との関りは欠かせない中少しでもストレスを軽減する為個性心理學を理解して自分自身を知り、苦手な人に対しての接し方を学び、人間関係を円滑にしていくことができ社会に役立つツールを、日常生活に取り入れて、心の負担を減らして、老若男女それぞれの人生が幸せになる事を、講演を聞いて下さったが活用して頂くことを願い事業結果報告とさせて頂きます



## 新聞、TV等での報道

事業予算	674,480 円	
事業執行額	567,125 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	嵐峠の清流を守る会 河川清掃活動及び大堰川幼魚放流						
実施日	2023年9月3日 11月10日		↑継続事業の場合		36年		
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い						
協力団体	京都西南RC・桂川RC・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会他						
参加人数	会員 6名	→→ 会員参加率 24%					
	市民 名						
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

## 事業目的及び事業内容

大堰川の清流と嵐山の景観を保全する為に、9月3日、保全活動に賛同する皆さんと河川清掃をした11月10日に幼稚園の子供たちと、幼魚放流を行った

## 事業結果

河川清掃で観光客がポイ捨てしたゴミを回収した。幼魚放流では子供達が楽しみながら、幼魚たちが健やかに育つ環境を保全する意識を確認できた



## 新聞、TV等での報道

事業予算	20,000 円
事業執行額	20,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	京都西北ロータリー文庫			
実施日	2024年3月7日		↑継続事業の場合	14年
実施場所	京都市立嵯峨小学校			
協力団体				
参加人数	会員	4	名 →→ 会員参加率	15.38 %
	市民	名		
	その他			
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕
				<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

毎年嵯峨小学校の児童に、読書を通じて読む力理解力想像力向上を目的として寄贈している。

## 事業結果

嵯峨小学校の児童が、楽しみながら図書室で個々の好きな本を読み、コミュニケーション能力も向上していると報告を受けています。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	右京ジュニア消防団への寄贈				
実施日	2024年3月13日	↑継続事業の場合		29年	
実施場所	翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都				
協力団体	右京消防署				
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	50 %
	市民	3	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	右京ジュニア消防団の子供達の育成として毎年継続している				

事業結果	右京ジュニア消防団の活動に必要な物品を寄贈して、意欲向上を養っている また、4月14日(日)には令和6年度右京ジュニア消防団入団・卒団式に澤田守成副会長が出席しました	
新聞、TV等での報道		

事業予算	50,000 円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 前野峻希
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	第11回嵐山こども相撲大会				
実施日	9月23日(火)	↑継続事業の場合	11年		
実施場所	嵐山 中之島公園				
協力団体	講演: 京都府、京都市、京都市教育委員会、嵐山保勝会 協力: 京都府相撲連盟、嵯峨美術大学・短期大学、京都市立鳴滝総合支援学校				
参加人数	会員 32 名	→→ 会員参加率 75 %			
	市民 300 名				
その他	選手父兄、各後援・協力団体来賓				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

小学生を対象としたこども相撲大会を実施する。日本伝統の相撲を通じて、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々との交流を図り、子どもたちの成長に寄与することを目的とする。



## 事業結果

9月23日土曜祝日、嵐山の渡月橋右岸、中之島公園にて第11回嵐山こども相撲大会が開催されました。当日は29度という秋らしい快晴の中、右京区、西京区の小学生を中心に145名の参加者があり、朝から大熱戦が繰り広げられました。毎年、渡月橋をバックに行うこの大会では、昨年優勝した子は連覇を狙い、昨年惜しくも負けてしまった子はリベンジを果たしにと、勝っても負けても涙ありの楽しい1日となりました。ご協力いただきました相撲連盟の皆様、お手伝いしてくれた鳴滝総合支援学校の皆さん、そして何より前日から準備をしてくれたロータリアンの皆さん、本当にありがとうございました。ありがとうございました。

## 新聞、TV等での報道

2023年9月23日(土) NHKお昼のニュース 第11回嵐山こども相撲大会  
2023年9月24日(日) 京都新聞朝刊 第11回嵐山こども相撲大会

事業予算	1,500,000 円
事業執行額	1,746,010 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 岩見真也
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト キャンプイベント						
実施日	2023年9月2日、3日		↑継続事業の場合	3年			
実施場所	クトパル宇治						
協力団体	なし						
参加人数	会員	19	名 →→ 会員参加率	51	%		
	市民	38	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
<p>ハピネス子ども食堂に参加される子ども達とクトパル宇治へ1泊2日のキャンプへ出かけました。大型バスで子どもを乗せて出発。陶芸教室では、子ども達にコップなどの作品を制作。ロータリー会員が「火の神」を担当したキャンプファイヤー。屋外炊飯棟で薪で炊いたカレー作り。グループ分けを行い屋外テントでの就寝。屋外アスレチックで交流を企画しました。</p>

事業結果
<p>参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。問題を抱える子どもも、一般の子どもも、小学生28名が参加されました。大自然の中、非日常的な体験が出来たのではないかと思います。今後成長する子ども達へ、独創性を伸ばして柔軟な発想を行う一つの鍵になれば幸いです。</p>      <p>カレー作り      テント宿泊      火の神 斎藤会員      バス移動      夜ごはん カレー</p>

新聞、TV等での報道
なし

事業予算	281,790 円
事業執行額	264,970 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	岩見真也	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト 秋祭りイベント						
実施日	2023年10月28日		↑継続事業の場合	3年			
実施場所	唐橋西寺公園						
協力団体	南区子ども食堂応援団、唐橋自治連合会、南区社会福祉協議会等						
参加人数	会員	17	名 →→ 会員参加率	43	%		
	市民	約4000	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

秋祭りイベントの一部企画、会場設営準備、会場撤去のサポートを行いました。参加した子ども達を対象に割引チケットを発行して、ロータリー会員が配布を行いました。ハロウィンをテーマに、仮装メイクブースを設け美容専門学校の学生に協力いただき、子どもに仮装メイクを行いました。

## 事業結果

参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。飲食店等イベントブースで子どもがお手伝いをすると、割引チケットがもらえるという企画を行いました。働く意味を少し体感してもらったと思います。



会場の様子



設営準備



メイクブース



仮装した会員・スタッフ



会場撤去と清掃

## 新聞、TV等での報道

『みてね』という写真共有を目的とした携帯アプリを運営する『みてね基金』よりハピネス子ども食堂が取材を受け、当日の写真がホームページに掲載されています。

[https://fund.mitene.us/n/nfc514c0f1616?magazine\\_key=m9406a5aa29d3](https://fund.mitene.us/n/nfc514c0f1616?magazine_key=m9406a5aa29d3)

事業予算	125,000 円
事業執行額	125,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 岩見真也
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト お餅つきイベント						
実施日	2023年12月27日		↑継続事業の場合		3年		
実施場所	and happiness.						
協力団体	唐橋自治連合会						
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	35 %		
	市民	50	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

年末のお餅つきイベントの企画、会場設営を行い、子ども達と臼と杵を使ってお餅つきを行いました。唐橋自治連合会長にも協力いただき、お餅をついて、きな粉やお汁粉にしていただきました。

## 事業結果

参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。日本の伝統行事を参加した子ども達と楽しむことが出来ました。当日50名の子どもが参加しました。体を動かし、食事をする意味合いを感じて頂けたかと思います。



お餅つきの様子1

お餅つきの様子2

子ども達と準備

きな粉と餡子

お餅を丸める様子

## 新聞、TV等での報道

なし

事業予算	24,596 円
事業執行額	42,988 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	岩見真也	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト 遠足イベント						
実施日	2024年3月20日		↑継続事業の場合	3年			
実施場所	NESTA RESORT KOBE						
協力団体	なし						
参加人数	会員	8	名 →→ 会員参加率	21	%		
	市民	50	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

NESTA RESORT KOBEへ、子ども達と日帰り遠足に出かけました。遠足イベントの企画、グループ分けをした子ども達の見廻りと引率を行いました。大自然を体感できる施設へ行き、非日常的な体験をしてもらえるような企画です。

## 事業結果

参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。当日はあいにくの天候で雪も降っていましたが、多くの子ども達が参加され楽しそうに遊んでいました。カッパを着て野外で遊ぶ子ども達を見て、少しほは当日の記憶が将来、意思決定の参考体験になればと思います。



NESTA RESORT KOBE到着

バーベキューの準備

屋外で食事

バギーカー体験

ガン・バトルロワイアル

## 新聞、TV等での報道

なし

事業予算	374,960 円
事業執行額	436,382 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当  
 氏 名 : 前中一良  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当

事業名	幼稚園児を対象とした芋ほり体験事業				
実施日	2023年11月16日	↑継続事業の場合		年	
実施場所	京都府京田辺市草内南垣内				
協力団体	京田辺市教育委員会・京田辺市立草内幼稚園				
参加人数	会員 市民	14 名	→→ 会員参加率 名	70 %	
	その他 幼稚園児 40名 保護者役員 10名 保育士 10名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>幼稚園児に身近な農業体験を通じて農作物の栽培に関心を持ち、収穫の喜びを味わってもらう機会として、「幼稚園児による芋ほり体験」を実施した。</p>				
事業結果	<p>保護者、保育士、幼稚園児からは非常に好評であった他、芋ほりの状況を現認した近隣住民からも好評を得た。・・・ 来年度も継続してほしいとの要望がある。</p>				
新聞、TV等での報道	<p>地元紙に掲載された。</p>				
事業予算	50,000 円				
事業執行額	23,028 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都山城

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	幹事
氏名	乾秀年	
担当委員会名	社会奉仕	

事業名	2023年京都大和の家の子供達とクリスマス会交流事業				
実施日	2023年12月23日(土)	↑継続事業の場合	年		
実施場所	京都大和の家 だいわホール				
協力団体					
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	81 %
	市民		名		
	その他 京都大和の家入所児童70名・職員60名				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	活動エリア内精華町にある児童養護施設・乳児院「京都大和の家」で生活している児童・乳児たちとクリスマス交流会を通じて、心のふれあい事業を実施、地域社会の児童福祉に寄与する。				



## 事業結果

当日、クリスマスプレゼントとして児童・乳児全員に要望が高かった文房具とお菓子をサンタに扮した会員から送った。合わせて施設から要望のあったポール取り付けソーラー式電波時計や拡声器、テーブル、椅子、歩行器等の備品を贈った。ロータリー会員と入居児童との交流行事として、バイオリン演奏と会員によるクリスマスソング、紙芝居を贈り、子供達からは、4つのグループごとに、様々な出し物(発表、マジック、劇など)日頃から練習を重ねてきたものの発表があった。心のこもった温かい交流ができ、素晴らしい取り組みとなった。

## 新聞、TV等での報道

児童養護施設から、新聞、テレビ等の報道については子供たちのプライバシー保護の観点から、控えてほしい旨、事前に連絡を受けた。

事業予算	751,365 円
事業執行額	751,365 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当副委員長  
 氏 名 : 土井博司  
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第39回 五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会						
実施日	2024年5月12日		↑継続事業の場合		39年		
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道および五老ヶ岳公園こども広場						
協力団体	舞鶴ボイスカウト第4団育成会 吹奏楽団ブルーマリンズ						
参加人数	会員	23	名	→→ 会員参加率	82.1 %		
	市民	約100名					
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

舞鶴市のはほぼ中心に位置する五老ヶ岳に登る登山道を多くの市民とともに登り、健康増進と環境保全の大切さを実感します。山頂では登り切った達成感を味わうとともに景色を眺めながらボイスカウトの協力のもと豚汁を振る舞っていただき、食後はブルーマリンズによる演奏を楽しみ親睦を深めます。多くの市民に舞鶴の良さの再発見と舞鶴ロータリークラブの活動を知ってもらえる機会となります。

## 事業結果

当日は降雨の予報がされていましたが、実施することができました。ただし、ブルーマリンズの演奏については朝の段階で、中止を決定しました。演奏を楽しみにしていた市民の期待に応えられず、残念でした。天候が怪しかったため参加者は約100名と少なめでした。



## 新聞、TV等での報道

事業実施前に地元のコミュニティFM放送で事業のPRと市民の参加の呼びかけを行いました。事業終了後、読売新聞に掲載していただきました。

事業予算	320,000 円
事業執行額	265,046 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

舞鶴東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 川口 孝文

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	白鳥街道の桜並木整備活動				
実施日	2019年7月～2020年3月			↑継続事業の場合	9年
実施場所	舞鶴市 白鳥街道バイパス				
協力団体					
参加人数	会員	4	名	→→ 会員参加率	11.1 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

事業目的 : 白鳥街道の法面に山桜を植樹し桜並木に育てる。

事業内容 : 桜並木の整備

## 事業結果

桜48本の下草刈り、樹幹の薦除去及び剪定並びに施肥等を実施

## 新聞、TV等での報道

なし。

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

舞鶴東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 川口 孝文  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	みなと舞鶴とれとれトレイルラン2024in大浦						
実施日	2024年5月19日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	舞鶴市大浦地区（メイン会場：舞鶴自然文化園）						
協力団体	舞鶴市、舞鶴市教育委員会、舞鶴トレイルラン実行委員会、舞鶴トレイルクラブ、舞鶴RC等						
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	55.6 %		
	市民		名				
	その他	大会報告書参照					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

事業目的：コース整備を通じ、環境保全に資するとともに、市内外のボランティアスタッフと交流を深め、社奉仕意欲の醸成を図る。大会を通じ、舞鶴の魅力発信や市民の健康への意識高揚を図る。

事業内容：トレイルラン大会の主催、運営

## 事業結果

大会は、選手130名、ボランティアスタッフ約70名の参加を得て、大きなトラブル、傷病者の発生もなく成功裏に終了した。また、コース近隣の住民からも、山道の整備に大きな感謝をいただくなど所期の目的を十分に達したものと思量する。



## 新聞、TV等での報道

京都新聞、舞鶴市民新聞 等

事業予算	902,460 円
事業執行額	826,691 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 谷 学
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	介護用電動ベッド寄付事業				
実施日	2023年10月29日(日)	↑ 繼続事業の場合	年		
実施場所	南丹市美山町 障害者支援施設 美山育成苑				
協力団体					
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	70 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>障害者の方々が共同生活をされている施設において、電動ベッド3基を寄付することで、より良い環境で生活し幸せに過ごしてもらう。また、秋のつどい参加し利用者に食事を提供し交流を深めた。</p>				



事業予算	934,910 円	
事業執行額	934,910 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 谷 学
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	JR園部駅西口花植え						
実施日	2023年7月5日、12月6日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	JR園部駅西口						
協力団体							
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	56 %		
	市民		名				
	その他 京都府立農芸高等学校生徒4名、教諭2名						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

駅の利用者に気持ちよく利用していただく為に年2回の花壇の植え替えを行っています。花の苗は地元の農業高校の生徒さんが一生懸命育てられた苗を使用し、共同で植え替え作業を行いました。綺麗な花で利用者の心を和ませていると思います。



## 事業



## 新聞、TV等での報



事業予算	40,000 円
事業執行額	39,580 円

この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金	<input type="checkbox"/> グローバル補助金	<input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金	<input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付	<input type="checkbox"/> その他
----------------------	--------------------------------	-----------------------------------	---	-------------------------------------	------------------------------

2023-24年度

宇治

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀明人

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動				
実施日	2023.11.5 2024.3.3 (2024.6.6雨で中止) ↑継続事業の場合				
実施場所	宇治川右岸				
協力団体	宇治青年会議所、宇治商工会議所				
参加人数	会員	30	名	→→ 会員参加率	94 %
	市民	3	名		
	その他	33			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

社会k奉仕活動の一環として、宇治市の代表的景観である宇治川周辺を清掃し、市民はもとより観光客への環境改善を目的とする

## 事業結果

3回のうち残念ながら1回は中止。11/5.3/3については会員及び会員の家族にも参加頂き、社会奉仕活動の大切さを共感しました。



## 新聞、TV等での報道

クリーン宇治運動は地元紙「洛南新報」に掲載

事業予算	10,000 円
事業執行額	10,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 熊谷良生  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動				
実施日	2024年6月2日		↑継続事業の場合		
実施場所	宇治神社周辺、浮舟宮跡記念碑周辺				
協力団体					
参加人数	会員	8	名	→→ 会員参加率	24 %
	市民	1	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	宇治川周辺の観光地、宇治の美化清掃活動				

事業結果	 
------	--

新聞、TV等での報道					
------------	--	--	--	--	--

事業予算	25,000 円				
事業執行額	円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 熊谷良生  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	支援学校敷地内茶園の草引き、肥料やり					
実施日	2024年7月～2024年6月		↑継続事業の場合			
実施場所	京都府立宇治支援学校					
協力団体	京都府立宇治支援学校					
参加人数	会員	10	30.3 会員参加率	24	%	
	市民	0	名			
	その他					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他	

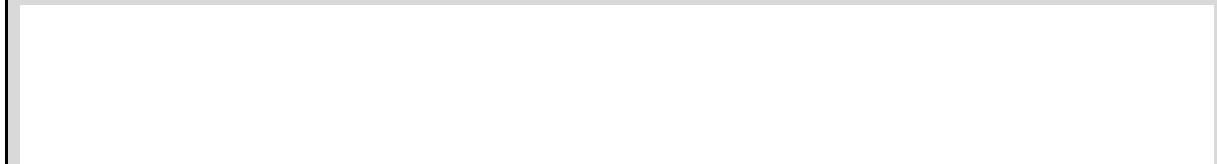
## 事業目的及び事業内容

支援学校の生徒に宇治茶にふれる事により、宇治茶のすばらしさとみずから自分たちが育てたお茶を摘み、製茶して、その楽しさを知ってもらいたい。

## 事業結果



## 新聞、TV等での報道



事業予算	15,000 円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 増田 喜一郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	友好クラブなどの「記念碑：整備」		
実施日	6月28日終了	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市中央公園		
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

昨年調査しました、福井ロータリークラブのこれまでの周年記念、並びに友好クラブ、姉妹クラブ締結など、その度に設置された記念碑の整備において、中央公園記念植樹プレート付近の草取りなどの整備を行政と相談し、プレートの嵩上げならびに色入れを実施する

## 事業結果

本年度予算内でできる中央公園内にある記念碑を選定し実施した。6月28日に終了予定

## 新聞、TV等での報道

事業予算	117,700 円
事業執行額	125,400 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 環境保全委員長  
 氏 名 : 山岸 靖夫  
 担 当 委 員 会 名 : 環境保全委員会

事業名	足羽川清掃活動				
実施日	2024年3月17日			↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市中央 足羽川沿い				
協力団体	ドラゴンリバー交流会				
参加人数	会員	28	名	→→ 会員参加率	36 %
	市民	6	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>地域社会への奉仕活動とした、環境保全事業に参加することで環境に対する意識向上を目指す。持続的な取り組みにより、過去の整備事業の継続を図る。</p>				

事業結果	
	<p>令和6年3月17日にドラゴンリバー交流会主催の足羽川清掃活動に参加。本年度は北陸新幹線開業翌日となり会員が新幹線イベントへの参加と重なり例年より少ない28名の参加となったが、割当区域の清掃活動を実施した。足羽山あじさいロードの寄贈看板3基の劣化状況の確認をし維持に努めた。</p>



新聞、TV等での報道	
	特に無し

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 桑野 幸信
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	福井あじさいロータリークラブ社会奉仕事業 献血に行こう！ Go Donate Blood！		
実施日	令和5年10月9日（祝月）	↑継続事業の場合	2年
実施場所	福井市にぎわい交流施設 ハピテラス屋外広場		
協力団体	福井県赤十字血液センター		
参加人数	会員 30 名	→→ 会員参加率	%
	市民 56 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全
	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他	

## 事業目的及び事業内容

昨年に引き続きの継続事業になりますがまだまだ社会的には関心が低い献血活動を行い、少子高齢化が進んでいくなか、充分な輸血用血液の確保とその周知を目的として事業を行いました。

## 事業結果

あじさいロータリーの会員が事前に周知したり、会場で積極的に声掛けを行い、56名の受付があり、その中から45名の献血を行うことができました。また当日はポリオ募金も行い会員や来場者からの募金も集めることができました。昨年に引き続きの継続事業だったため段取りや声掛けもスムーズに行うことができ、血液センター様からも来年もぜひお願いしたいとの声を頂くことができ、事業の目的を果たすことができたのではないかと考えます。



## 新聞、TV等での報道

日刊県民福井

事業予算	400,000 円
事業執行額	412,667 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	辻正	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	セルフ総合スキルコンテスト（福井県社会就労センター協議会）						
実施日	2023年10月2日（月）		↑継続事業の場合	年			
実施場所	福井県社会福祉センター						
協力団体	福井県社会就労センター協議会						
参加人数	会員	12	名 →→ 会員参加率	22	%		
	市民	100	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

福井フェニックスロータリークラブが特別後援として、行われました。福井県内の障害がある人の社会参加を実現にするため、一人一人の個性や能力に応じて、日頃取り組んでいる生産から販売等に至るまで、就労に関する成果を披露する事により、就労に必要な技能の習得や意欲の向上を図ると共に、総合的に『生きる力』を引き出す事を目的にしています。① 調理部門 ② サービス部門 ③私の主張部門 に分かれて、審査・表彰を行いました

事業結果	
	<p>福井フェニックスロータリークラブ岡本会長からの挨拶・表彰式、会員からの各部門の総評を行い、参加者がハンディキャップの中で懸命に練習・努力されている感動しました。この「セルフ総合スキルコンテスト」で学んだことを生かして、今後参加者の皆様方の、就労・生きる力の引き出しの向上になれば、後援して良かったと思います。</p>

新聞、TV等での報道	福井新聞社、NHK福井放送局、FBC福井放送、福井テレビ で報道されました。				
------------	--	--	--	--	--

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 中村 綾菜  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井県立盲学校除草作業				
実施日	2023年8月26日 (土)			↑継続事業の場合	10年
実施場所	福井県立盲学校除草作業				
協力団体					
参加人数	会員	17	名	→→ 会員参加率	42.5 %
	市民		名		
	その他	RAC1名	事務局員1名	PTA	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

## 継続事業

学校際に合わせ、気持ちよく学校際が行われるよう気持ちをこめて学校周辺の除草作業を実施しました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	2,948 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 中村 綾菜  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	朝倉氏遺跡唐門前外来種除草作業～オレンジハート運動～				
実施日	2023年9月17日 (日)			↑継続事業の場合	4年
実施場所	一乗谷朝倉氏遺跡唐門前				
協力団体					
参加人数	会員	28	名	→→ 会員参加率	70 %
	市民		名		
	その他	RAC3名	事務局員1名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

継続事業 景観維持管理のため朝倉氏遺跡景観美化作業を行った。

## 事業結果

北陸新幹線も開通され、多くの観光客の皆さんのがお越しになる。福井のイメージアップにも貢献!  
アクターとともに汗を流せた事業。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	8,188 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	中村 綾菜	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	春の足羽川清掃						
実施日	2024年3月17日 (日)		↑継続事業の場合		22年		
実施場所	木田橋から板垣橋右岸						
協力団体	NPO法人 ドラゴンリバー交流会						
参加人数	会員	17	名	→→ 会員参加率	70 %		
	市民		名				
	その他	事務員1名	各種40団体				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

## 継続事業

NPO法人ドラゴン交流会主催のもと、地元で活動している団体ともに豊かで潤いのある河川環境の保全を目指す。

## 事業結果

指定されている区域の河原沿を歩き、燃えないゴミ・燃えるごみの区別をし、ごみ拾いをした。ゴミは自転車など、1280kg。当日は、天気にも恵まれ、けが人もなくスムーズに清掃活動ができた。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	2,227 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 中村 綾菜  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽山ガードレール清掃				
実施日	2024年3月17日 (日)			↑継続事業の場合	年
実施場所	足羽山				
協力団体	福井北RCさん主催 福井市内RCが参加				
参加人数	会員	17	名	→→ 会員参加率	70 %
	市民		名		
	その他	事務局員1名	福井市内RC		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

同日の足羽川清掃活動のあとに、福井北RCさんのプロジェクトに参加  
 新幹線開通後にRCとして共同で足羽山活性のためガードレールの清掃を行った。市民へのロータリークラブのPRや理解に繋がり、各クラブ会員同士の親睦となる事業。

## 事業結果

足羽山の上り口から動物￥までの主要道560mのガードレールをタワシでこすり水をかけていく作業をした。よごれが媚びりついており大変であったが、とてもきれいになった。坂道をバケツを運びながらの作業は、運動不足解消にもなったかと思う。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 高畠勝之
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	足羽山ガードレール清掃および足羽山歴史ウォーク				
実施日	2024.3.17 ~ 2024.5.26			↑継続事業の場合	年
実施場所	足羽山				
協力団体	福井市内 8 ロータリークラブ				
参加人数	会員	50	名	→→ 会員参加率	50 %
	市民	160	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容					

北陸新幹線福井延伸が3/16に開業し、多くの方が来福されることに合わせ、福井のシンボルである足羽山をきれいにし、その魅力の最大化に貢献するため、福井市内 8 クラブ合同事業として3/17に足羽山ガードレール清掃活動を実施した。  
そして、引き続き5/26には美しい足羽山を次世代により理解してもらうため、児童や学生を招き、足羽山歴史ウォークを実施した。

事業結果	<p>3/17には福井市内 8 クラブ合同事業として足羽山ガードレール清掃活動を実施。ガードレール約560m分の汚れを落とすため78名もの参加者が一緒に汗をかきました。皆さんの晴れやかな顔で清掃は無事完了し、新幹線開業翌日の記念すべき活動となりました。続いて、5/26の足羽山歴史ウォークでは、福井北RC会員22名はじめ、フェニックスRC、ボーイ&amp;ガールスカウト、福井大・福井工大留学生を含む総勢約180名の大規模事業となりました。非常に晴れやかな天候の中、42の史跡等を巡る約5キロの行程を経て、福井の歴史を学び福井の魅力を再発見する素晴らしい機会となりました。</p>
新聞、TV等での報道	

事業予算	300,000 円
事業執行額	250,105 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト  
 氏 名 : 土井直紀  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ドラゴンリバー (足羽川河原清掃活動)				
実施日	2024年3月17日			↑継続事業の場合	10年
実施場所	福井市内 足羽川河原 木田橋南側				
協力団体					
、	会員	16	名	→→ 会員参加率	60 %
	市民	多数	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

NPO法人 ドラゴンリバー交流会の呼びかけで実施される清掃活動に今年度も参加した。サクラの名所である足羽川河原をサクラの咲く前に清掃をして、開花後に市民が楽しめるように実施した。

## 事業結果

ロータリアン16名が参加し、ゴミを分別しながら清掃活動を実施。お花見シーズンに市民が散策を楽しめるように準備の一端を担うことができ、有意義な活動になった。今後も活動を継続していきます。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	5,000 円
事業執行額	3,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	奉仕プロジェクト
氏名	土井直紀	
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	足羽山ガードレール清掃						
実施日	2024年3月17日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	足羽山ガードレール清掃						
協力団体	福井市内ロータリークラブ						
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	55 %		
	市民	多数	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

市内8ロータリークラブの共同事業で、市民の憩いの場所である足羽山のガードレール清掃を行い、市民が気持ちよく通行（散策・ウォーキング等）できる様にする。

事業結果	<p>市民が気持ちよく通行出来るように美化活動の一端を担うことができた。同時に、以前当クラブが設置した樹木マップの看板や、天皇陛下御即位記念として植樹した梓の樹周りも整備することができた。</p>   	
------	---	--

新聞、TV等での報道		
------------	--	--

事業予算	10,000 円
事業執行額	5,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	奉仕プロジェクト
氏名		土井直紀
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	能登震災復興支援コンサート						
実施日	2024年5月26日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	福井駅西口ハピテラス						
協力団体	福井高校吹奏楽部・インタークトクラブ、ダンディ合唱、マダムフェニックス、飯田美奈子様、走坂バンド						
参加人数	会員	22	名	→→ 会員参加率	85 %		
	市民		名				
	その他	160人					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

能登震災に遭われた方を、音楽で励まそうと演奏会を催しました。吹奏楽・合唱・バンド演奏や、ハイビジョンには能登震災様子や演奏者の紹介を映し出して、周囲を通行する人に关心を持ってもらい、ご自分の出来る範囲で、応援してもらえる様にお願いしました。

事業結果	
能登の物産品を可能な限り買おうとか、復興に役立てと義援金を置いて行かれる方（日本赤十字持っていく）など、復興支援者が増えました。	

新聞、TV等での報道	福井ケーブルテレビ・福井放送には、ニュースで放映されました。福井新聞に掲載されました。				
------------	---	--	--	--	--

事業予算	449,390 円
事業執行額	488,857 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村淳

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	高齢者の安全で持続的な社会活動をサポート		
実施日	2024年2月15日	↑継続事業の場合	年
実施場所	えちぜん鉄道福井駅		
協力団体	えちぜん鉄道		
参加人数	会員 22 名	→→ 会員参加率	%
	市民 10 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

北陸新幹線福井延伸に伴い、福井に訪れた高齢者あるいは福井県に在住する高齢者による公共交通機関の利用が増加することが見込まれ、そのような高齢者の社会活動をサポートするため、地域共生型の公共交通機関であるえちぜん鉄道と協力し、「AED」「ベンチ」「車椅子」「プランター」「パンフレット」などを設置をえちぜん鉄道の駅舎に設置させていただきました。



## 事業結果

重要な地域密着の公共交通機関であるえちぜん鉄道に、「AED」「ベンチ」「車椅子」が設置されたことによって、地域の高齢者・障害者や北陸新幹線延伸で福井に訪れた高齢者・障害者がえちぜん鉄道を利用するにあたり、安心・安全に利用することが可能になったとおもいます。また、この事業が報道されたことによって、えちぜん鉄道の利便性のアピールがなされ、当クラブの地域貢献のアピールにもなったとおもいます。

## 新聞、TV等での報道

福井新聞、日刊県民福井の二紙に写真付で取り上げられました。



事業予算 765,078 円

事業執行額 765,078 円

この事業の主な財源 (複数回答可)  地区補助金  グローバル補助金  クラブ資金  クラブ以外からの寄付  その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 青木 久
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	福井県障害者フライングディスク協会支援事業		
実施日	1/27 6/2	↑継続事業の場合	2年
実施場所	福井市営体育館 福井県営陸上競技場		
協力団体	県立金津高校 県立羽水高校 私立福井高校 大原学院		
参加人数	会員 11 名	→→ 会員参加率 45.8 %	
	市民 0 名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

フライングディスクは障害者でも高齢者でも参加できるスポーツであり、また健常者も参加できる。福井水仙ロータリークラブでは、このスポーツの県内での普及を図り、障害者への理解を啓発することを目的とする。大会に支援、参加、体感することにより理解を深める。

事業結果	
	今年はコロナ感染問題も落ち着き、県内各地からの参加者も多く盛大に開催することができた。開催中けが人もなく、おおいに盛り上がった。 ロータリークラブとして、競技の記録やディスクの回収などのお手伝いをした。 1月27日大会参加者 選手135名 スタッフ40名 6月2日大会参加者 選手147名 スタッフ80名。

新聞、TV等での報道	
福井新聞にて掲載	

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福井水仙

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 青木 久

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	水仙狩り				
実施日	2024年12月17日			↑継続事業の場合	24年
実施場所	福井市越廻				
協力団体	福井市こしの水仙部会				
参加人数	会員	9	名	→→ 会員参加率	37.5 %
	市民	1	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

福井県の県花でもある水仙、また当クラブの名前でもある水仙と深くかかわり続けようと、クラブ発足時からの事業である。毎年12月中旬頃に水仙の発育状況に応じて刈り取りをし、ガバナー事務所をはじめ日ごろお世話になっている方々にお送りしている。

## 事業結果

今年は発育状態が悪く、予定を延期し刈り取りを実施した。また、収穫後には近くの温泉にはいり、みなで食事をした。

## 新聞、TV等での報道

事業予算	40,000 円
事業執行額	36,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

勝山

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	田村昌博	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	勝山市長山ツツジ公園での早朝清掃作業				
実施日	2024年5月14日			↑継続事業の場合	54年
実施場所	勝山市長山ツツジ公園				
協力団体	なし				
参加人数	会員	21	名	→→ 会員参加率	81 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容
昭和46年5月、勝山ロータリークラブ創立10周年記念に長山公園休憩広場につつじの苗木760本の植樹をし、10周年記念樹として贈呈した。以来公園の落ち葉の清掃やつつじの剪定を早朝例会として行っている。

事業結果


新聞、TV等での報道
なし

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 戸崎 直弥
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	丸岡城外堀清掃事業						
実施日	2023年9月30日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	丸岡町内（白道寺南外堀～法栄寺西外堀）						
協力団体	丸岡町明るい社会づくり推進協議会（共催） 丸岡高校地域協働部（協力）						
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	45 %		
	市民	15	名				
	その他	丸岡高校生	8名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

事業目的：丸岡城外堀の位置と現状を理解し、歴史文化の継承と、明るくきれいなまちづくりの意識を高める。

集めた草などのごみはごみ  
袋約100袋



## 事業結果

① 地域の団体、高校生との共同で作業することにより、連携が強まった。また、参加者やメンバーが丸岡城外堀の清掃を通して、丸岡城の街並みや歴史に关心を持てた。

② 外堀の清掃活動をしたことにより、地域住人から感謝の言葉を頂いた。



ビフォー・アフター

## 近隣住民の声①

空寺になってから、雑草が伸び放題になっており、大変気になっていた。清掃していただいて感謝しています。

近隣住民の声②  
コロナ以前は、この辺りの清掃も行っていたが、最近は行っていない。大変助かります。

近隣住民の声③  
ふだん気が付かない場所の清掃、ご苦労様です。

## 新聞、TV等での報道

福井新聞 10月4日  
地域面の掲載記事



事業予算 40,000円

事業執行額 27,547円

この事業の主な財源  
(複数回答可)

地区補助金  グローバル補助金  クラブ資金  クラブ以外からの寄付  その他

2023-24年度

大野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長  
 氏 名 : 梅田 昌男  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

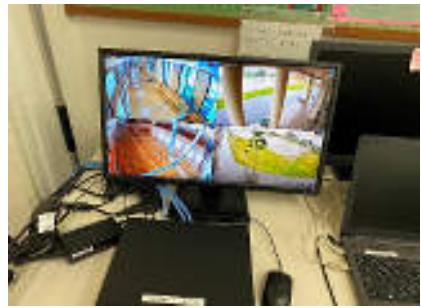
事業名	子供の安全見守り支援事業				
実施日	2006年4月9日			↑継続事業の場合	年
実施場所	大野市立富田小学校				
協力団体	福井新聞社				
参加人数	会員	10	名	→→ 会員参加率	25 %
	市民	20	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

防犯カメラを設置することによって不審者の侵入などに対しても未然に牽制もでき万が一犯罪が発生した場合早期解決にもつながります。子供たちが安心して過ごせる環境作りの一端となればよいと考えます。

## 事業結果

不審者の侵入被害などまたは子どもの不安全行動の管理を通して子供たちが安心して過ごせる環境が作られた。



## 新聞、TV等での報道

翌日の福井新聞に 記事として掲載された。

事業予算	680,460 円
事業執行額	680,460 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		清水 康弘
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	吉江学園の生徒にプログラミングの楽しさを知ってもらう		
実施日	R 05. 8. 23～R 6. 6. 15 5回の教室	↑継続事業の場合	年
実施場所	吉江学園		
協力団体	NPO法人エルコミュニティ		
参加人数	会員 市民 その他	延べ26 名 吉江学園の生徒 延べ26人	会員参加率 %
事業分野		□ 1.人間尊重 □ 2.地域発展 □ 3.環境保全 □ 4.共同奉仕 □ 5.その他	
事業目的及び事業内容	<p>事情があつて親と離れて暮らす吉江学園の生徒（新生児23名だったが現在は19名）にコンピューター（イチゴジャム）プログラミングの楽しさを知ってもらい、それによって学業への興味や、ひいては将来の就職活動への一助になればと考え機材の提供と教育を行う。第1回目のプログラミング教室の前日にロータリアンが講師のサポートをするための勉強会を行つた（参加者7名）。翌8月24日に吉江学園にてNPO法人エルコミュニティから派遣された2名の講師の補助を行つた。吉江学園の参加者10名、ロータリアンの参加者は6名だった。第2回目の教室以降はだんだん高度になるのでロータリアンの補助は難しいと考え基本的にNPO法人エルコミュニティにお任せする方向で進めた。第2回目は11月4日に行いロータリアンの参加者3名生徒3名であった。第3回目は2月27日に行いロータリアンの参加者7名生徒の参加者も7名となつた。生徒の参加人数が予定より少なかつたので予算が余ったので4回目をすることになり6月15日に行なつた。参加者はロータリアン2名、生徒6名だった。生徒たちの呑み込みは早く新しいことができるとしても楽しそうにしていた。ただ、生徒たちがたくさん集まれる日にちで教室の日程を調整していただいたが突然の学校の催しの関係で思ったほどの生徒数は集まらなかつたが、参加した生徒はとても嬉々としていた。この中から何人の生徒が自発的にプログラミングを続けてくれるか楽しみである。</p>		



## 新聞、TV等での報道

第1回目教室の翌日の地元紙 福井新聞に記事が掲載された。また、地元ケーブルテレビで第1回の様子が9月2日から8日までの1週間毎日3回10分程度のニュースとして取り上げられた。

事業予算	271,780 円
事業執行額	271,780 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

武生

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 宮前 貴司  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ろう者手話の理解・促進普及プロジェクト						
実施日	2023年10月29日		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	パラダイス農園（ろうあ支援団体の運営農園）および地域の小学校						
協力団体							
参加人数	会員	30	名	→→ 会員参加率	65 %		
	市民	30	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

越前市には300人を超える聴覚障がいの方、音声・言語障がいの方がいる。中学校以下においてはろう学校に4人・通常校に5人、そしてろう者を中心とした団体があるが、いまだに手話の普及やろう者との交流が進んでいない。昨年の事業が一部の普及にとどまっているという現状から、この事業の拡大に向けて

- ①越前市12校の5.6年に「手話下敷き」を配布した。
- ②武生RCとしては前年度農機具と、倉庫を提供したが、本年度継続事業として灌漑設備の井戸とポンプ、農機具格納庫を提供した。本設備の贈呈式とRC・パラダイス会合同での農園の整備を行った。

## 事業結果

市民のろう者の理解が深まり、社会貢献や自立の意識が高まる。

野菜栽培体験を通じて手話言語の普及が期待できる。

本事業は武生RC70周年記念社会奉仕事業とし、記念事業報告VTRを作成し、70周年記念式典にて発表した。



## 新聞、TV等での報道

こしの都ネットワーク（丹南ケーブルテレビ）にて放映された。

事業予算	1,574,511 円
事業執行額	1,574,511 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 沼田 晋一  
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	敦賀市内小学校への図書寄贈				
実施日	11月22日～12月1日			↑ 継続事業の場合	年
実施場所	敦賀市内全11小学校				
協力団体	敦賀市学校教育課				
参加人数	会員	17	名	→→ 会員参加率	65.4 %
	市民	3,300	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

【事業目的】敦賀市内の小学校に優良図書を配布し、児童の健全育成に寄与する。現在、敦賀市内の小学校は11校存在し、約3,300名の児童が在籍している。スマホやパソコンの普及で読書離れが深刻な問題になっていることから、各小学校に図書を寄贈しより多くの図書を読ませたい。これにより読解力の向上、読書の楽しさを感じ、読書が習慣化され児童の成長（教養、学力、感受性、知性）が促進されることが期待される。併せて書籍という特性上不特定多数の児童に活用され、長期にわたって所期の効果が期待される。

【事業内容】各小学校から希望の図書を選定して頂き、全校まとめて一括で購入した図書を11の小学校に贈呈できるよう仕分けとロータリーマーク入りの図書シールの貼付作業をした。そして2～3名ほどのグループで各学校を訪問し、贈呈式にて校長、教頭、生徒などに図書と目録を贈呈した。また会長、副会長、幹事が米澤敦賀市長を訪ね、図書の贈呈セレモニーを行った。

## 事業結果

多くのメンバーが事業内容を理解し、仕分け作業や市長への贈呈セレモニー、各校での贈呈式など何らかの形で本事業に関わることができた。図書の選定に当たっては各校の希望に沿うものとしたことから、各校の蔵書状況などの個別事情に対応できた。各校へ贈呈に伺った際、児童は嬉しそうな表情をしており、また自分たちが希望した図書であることからとても興味深げにしていた。今後長期にわたって所期の効果の実現を期待したい。



## 新聞、TV等での報道

図書贈呈の模様が、地元紙（福井新聞）の記事掲載やケーブルテレビ（嶺南ケーブルネットワーク）のトピックスで放映された。

事業予算	640,000 円
事業執行額	635,701 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

敦賀西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 多田伸一郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	気比の松原海岸清掃奉仕		
実施日	2024/5/12 (日) AM8:00～	↑ 繼続事業の場合	年
実施場所	気比の松原海岸		
協力団体	なし		
参加人数	会員 9 名	→→ 会員参加率 69.23 %	
	市民 0 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

敦賀市民の憩いの場であり日本三大松原としても知られる「気比の松原」。散策している市民や釣りや行楽の観光客も多く、ポイ捨てゴミや海からの漂流物も多く、美しい砂浜や広大な松林も景観を損ねている現状があります。この美しい環境を守り、訪れる人たちに心地よい場所であるように、また、の場所になるようにとの思いからゴミ拾い活動を行っております。

また、砂浜から松林を歩くと心地よいウォーキングコースともなるので会員の健康のためにも役立つと思われます。



## 事業結果

早朝8時より会員9名で気比の松原清掃をスタートしました。  
各自が軍手にゴミ袋とトングを持ち、砂浜と松林遊歩道のゴミを拾い集めました。  
バーベキューの禁止されている場所ですが、それでも空き缶や紙・ビニールのゴミ等たくさん集まりました。  
道中に以前植樹した松が育っている姿も確認し記念撮影いたしました。  
小雨のぱらつくお天気でしたが、大降りになる前に無事解散となりました。  
ご協力ありがとうございました。



## 新聞、TV等での報道

なし

事業予算	20,000 円
事業執行額	1,034 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

若狭

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 藤本周次  
 担 当 委 員 会 名 : 社会職業奉仕委員会

事業名	小浜白鳥海岸清掃				
実施日	2024年6月2日 (日)		↑継続事業の場合	28年	
実施場所	白鳥海岸付近				
協力団体	なし				
参加人数	会員	5	名 →→ 会員参加率	33	%
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

## 事業目的及び事業内容

海水浴として地元の方はもちろん、観光客の方々も楽しまれる浜辺に海ゴミを少しでも清掃して楽しい時間を過ごしていただけるように毎年福井県下にて開催のクリーンアップ大作戦にクラブとしてもさんかしております。

## 事業結果

地元の宝である海岸の環境保全として有意義な活動となりました



## 新聞、TV等での報道

事業予算	2,000 円	
事業執行額	2,000 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会福祉委員長
氏名	石橋 直人	
担当委員会名	社会福祉委員会	

事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）						
実施日	2023年6月30日（金）～2023年7月8日（土）	↑継続事業の場合		16年			
実施場所	滋賀県近江八幡市土田町1379						
協力団体							
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	22 %		
	市民	1000	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

短冊に願い事を書き笹竹に吊るしてもらいました。入院、来院患者様やご家族や医療従事者の方々に見て頂き、心の癒しになることを目的としています。

## 事業結果

今回は、喫煙マナー等の問題でホテルニューオウミでの設営作業を断られましたので、岡田英夫会員宅の倉庫にて設営準備を行いました。事前にロータリー会員及び医療センターに配布した短冊や七夕の飾り付けを行い、医療センターに搬入しました。6月30日七夕の飾り付け設置～7月8日撤収後、領善寺にて笹竹から短冊を外し、短冊をご祈祷していただきました。



## 新聞、TV等での報道

ZTV、新聞社



## 事業予算

30,000 円

## 事業執行額

25,397 円

この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金	<input type="checkbox"/> グローバル補助金	<input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金	<input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付	<input type="checkbox"/> その他
----------------------	--------------------------------	-----------------------------------	---	-------------------------------------	------------------------------

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会福祉委員長
氏名	石橋 直人	
担当委員会名	コラボ委員会	

事業名	はちまんフェスタ2023				
実施日	2023年7月30日 (日)		↑継続事業の場合		年
実施場所	滋賀県近江八幡市市役所前				
協力団体	ヴォーリズ学園IAC、親睦委員会、青少年奉仕委員会				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	22 %
	市民	10000	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	地域の方がたくさん来場されるイベントへびわ湖八幡ロータリーとして参加、出店し地域の方の思い出に残るような事業をしたい。また、この事業に参加することにより準備はもちろん当日の作業などで会員同士またはインタークト生徒さんとの交流にも繋がるを考えます。				

事業結果	<p>かき氷、スーパー pocar すくい共に大盛況で、猛暑の中、一日中ずっと行列ができる状態が続き、大変でしたが皆で協力し参加してくださった会員同士の絆も深まったと思います。</p> <p>※ スーパー pocar などの余りは北里保育園へ寄贈しました。          ※ 収入金279,300円は滋賀県動物保護管理協会へ寄付しました。</p> 	
------	--	--

新聞、TV等での報道	<p>なし</p> 	
------------	---	--

事業予算	300,000 円	
事業執行額	327,158 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会福祉委員長
	氏 名	: 石橋 直人
	担当委員会名	: 社会福祉委員会

事業名	JR近江八幡駅北口広場イルミネーション飾り事業				
実施日	2023年11月25日(土)~2024年3月9日(土)		↑継続事業の場合	9	年
実施場所	滋賀県近江八幡駅北口広場				
協力団体	ヴォーリズ学園IAC				
参加人数	会員	42	名	→→ 会員参加率	62 %
	市民	500	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

駅前広場でイルミネーション電飾を行い、地域活性化を目指す。

## 事業結果

ヴォーリズ学園IACと共同企画によりJR近江八幡駅北口広場にイルミネーション電飾を行いました。今年度から準備もマークアップ対応となり、IACと一緒に沢山のクラブメンバーが参加してくれ当日の飾り付けだけでなく事前準備から一緒に作業し、交流も深まったと思います。点灯式では電飾に包まれながら近江兄弟社高等学校の吹奏楽部による演奏で駅前を飾ることができました。地域の方も「毎年楽しみにしている」「本当に駅前が綺麗で嬉しい」などのお声を頂き事業目的の地域活性化を目指せたと感じました。



## 新聞、TV等での報道

ZTV、びわこ放送



事業予算	600,000 円
事業執行額	548,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		小漆間 繁雄
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	能登川ふれあいフェア				
実施日	2023年10月15日	↑継続事業の場合	10年		
実施場所	能登川ふれあい運動公園				
協力団体	能登川社協				
参加人数	会員	22名	→ 会員参加率 75.86 %		
	市民	20名			
	その他	来場者	約2万人		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

事業目的：地域発展の為の協力、ロータリー活動の広報、ポリオ募金  
 事業内容：フランクフルトの販売、スマートボール、ポリオ募金（能登川中学校美術部にスマートボールの土台の絵を描いてもらい、新たにスマートボールを共同制作した。完成したスマートボールで子供たちに遊んでもらい、ポリオ募金をしてもらった。）

## 事業結果

毎年行っている活動ですが、今年度は中学生にも参加してもらい、地域の皆様への広報になった。



## 新聞、TV等での報道

当日、能登川中学校美術部と共同制作したスマートボールのお披露目会を行い、スマイルネットで放映、滋賀報知新聞に記事が掲載された。

事業予算	50,000円
事業執行額	75,408円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

東近江

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・青少年奉仕委員長  
 氏 名 : 荏谷 雅和  
 担 当 委 員 会 名 : 社会・青少年奉仕委員会

事業名	地元高校生と共に造るチャレンジガーデン						
実施日	2023年12月15日～2024年3月14日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	布引グリーンスタジアム進入路付近						
協力団体	八日市南高校花緑デザイン科の先生と生徒、永源寺森林組合						
参加人数	会員	24	名	→→ 会員参加率	75 %		
	市民	15	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

## 事業目的及び事業内容

地元高校花緑デザイン科と協力し、2025年国スポ・障スポ滋賀の会場となる布引グリーンスタジアムの進入路脇にベンチを設置し、付近をチャレンジガーデンと称し整備を行う。ベンチ材は、地域産木材を調達し、高校生が資源循環や森林保護、環境保全の必要性を学ぶ機会とする。また、施設付近は、散歩やジョギングコースとして多くの市民が利用しており、今後休憩スポットとしての活用が期待できる。

## 事業結果

花緑デザイン科の生徒の皆さんにとって、はじめての屋外作業ということで、良い学びの機会になった。また、看板によりクラブを広くアピールできている。今後、2025年国スポ・障スポ滋賀で使用される会場の進入路脇にあるチャレンジガーデンが、より広く活用され、クラブのアピールにつながると考える。



## 新聞、TV等での報道

滋賀報知新聞、東近江ケーブルネット、中日新聞

事業予算	1,093,367 円
事業執行額	1,093,367 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名	青木竺峰	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	フリースクールてだのふあ「みんなのてだ農園」整備事業						
実施日	2023年10月3日・12日・28日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	滋賀県彦根市京町						
協力団体	フリースクールてだのふあ						
参加人数	会員	33	名	→→ 会員参加率	67 %		
	市民	300	名				
	その他	議員12名					
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

NPO法人フリースクールてだのふあの支援を事業目的として、コミュニティースペースを兼ねた農園の整備費用を助成し、子供たちと一緒にウッドデッキとフェンスの塗装・組立作業を行う。てだのふあ祭に参加して、「てだ農園」完成お披露目式に贈呈式を行う。子供たちの活動や交流を理解する。



## 事業結果

NPO法人フリースクールの農園スペースにウッドデッキとフェンスを寄贈させて頂きました。その木材は、多賀町の杉の木は会員の安居君、製材と乾燥は会員の松田君、設計施工は会員の鈴木君にお世話になりました。10月3日、ウッドデッキとフェンスの塗装を子供たちの15名とスタッフ4名とロータリアン11名で行いました。子供たちは塗料にまみれながら、一生懸命やってくれました。10月12日、組立を子供たち15名とスタッフ4名とロータリアン11名で行いました。釘とネジ止めをする子供たちのかなづちでカンカンとうつ姿に感動しました。10月28日「てだのふあ祭」に参加して贈呈式を行いました。子供たち35名スタッフ4名と保護者45名とロータリアン11名および、一般参加者300名の参加でにぎやかに行われました。お祭りは、バンド演奏・ジャズ演奏・パフォーマンス（子供たちのピアノ・歌・大道芸・けん玉など）・にぎやか市（子供の店・大人の店）がありました。米山獎学生のイエンさんも友達と3人でベトナムのコーヒーの店をだしてくれました。NPO法人の代表の山下氏は「1日を通じて私の脳裏に焼きついたのは、子どもたちの弾けるような笑顔、イキイキした姿、仲間とのつながりです。子どもはすごい。どんどん自分で自分を変えていく。こんな景色を見られて幸せです。」いろいろな事情で学校に行けない子供たちもいずれ社会に出てそれぞれの人生を歩んでいかれることでしょう。そんな子供たちが同じ境遇の子供たちや地域の大人たちと関わりの中から、明るい希望をもって一步を歩み出せるエネルギーを蓄える場として、在り続けてほしいと思いました。

## 新聞、TV等での報道

中日新聞 2023年10月29日 滋賀彦根新聞 2023年10月18日・11月1日

事業予算	900,000 円
事業執行額	961,160 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

甲賀

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 前田耕祐

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR貴生川駅構内のフラワーボックスの維持管理		
実施日			↑継続事業の場合 40年
実施場所	JR貴生川駅		
協力団体	華道家元 池坊甲賀支部様		
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

甲賀の玄関口である貴生川駅構内にフラワーボックスを設置し季節の花を生けることにより、通勤通学を含む多くの乗降客の目を楽しませると共に、ひと時の癒しを感じていただく事を目的とする。

## 事業結果

1983年（昭和58年）第23期より40年間、協力団体様のお力添えのもと、季節の花で市民の皆様に癒しをお届けすることができたと感じております。写真左：初代フラワーボックス 写真中央：2代目フラワーボックス（平成25年に新調。水口祭りの曳山をイメージして作られました。）



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 中澤実仟盛  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	こども交流会				
実施日	2024年3月24日			↑継続事業の場合	年
実施場所	湖南市三雲コミュニティセンター				
協力団体					
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	34.88 %
	市民	73	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

湖南市で活躍されている子ども食堂4団体の児童や保護者の皆さんに集まってもらって、カレーを食べたりゲームをして交流してもらう事。



## 事業結果

参加者を50名程度としていましたが、当日になって飛び込み参加もあり78名の参加がありました。その為、食材が足りなくなり困りました。市役所との連携がうまくいかず、当日参加も可能と伝わったようです。また、午後からは子ども食堂4団体との意見交換会を行いました。活発な意見が出て今後の参考になると思います。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	155,000 円
事業執行額	155,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

草津

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 伊藤定雄  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	フラワーボックスの生花提供事業		
実施日	通年	↑継続事業の場合	年
実施場所	JR草津駅・JR南草津		
協力団体	草津市花道協会、光泉カトリック中学・高等学校		
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

駅利用者に対して季節感や憩いの場を提供する事を目的とし、草津駅、南草津駅のコンコースにフラワーボックスを設置。草津市花道協会や光泉カトリック中学・高等学校など地域の皆様のご協力のもと、生花や作品の展示を行っています。

## 事業結果

- 駅を利用する市民に憩いとくつろぎを与えています。



## 新聞、TV等での報道

特になし

事業予算	125,000 円
事業執行額	125,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

守山

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 西野光則
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	びわこ地球市民の森のつどい ポリオデー		
実施日	2023年10月29日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	滋賀県守山市水保町2727		
協力団体	近江ライオンズクラブ・公益社団法人滋賀県緑化推進会・(株)みらいもりやま21・その他		
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率	61.36 %
	市民 300数 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
地球市民の森のつどい開催に向け、各種団体と実行委員会での会議。 高所作業車の体験ブースを利用した、ロータリーのポリオ根絶活動の周知と、ポリオプラスへの募金活動



事業結果
一般市民の方々にポリオのPRができた。募金金額: 6,843円

--	--	--

新聞、TV等での報道
広報もりやま

事業予算	40,000 円
事業執行額	46,527 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

長浜

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上田 聰

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜警察署年末警戒慰問			
実施日	2023年12月12日		↑継続事業の場合	16年
実施場所	長浜警察署			
協力団体	長浜警察			
参加人数	会員	3 名	→→ 会員参加率	%
	市民	2 名		
	その他 長浜警察署署長・総務課長			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他			

## 事業目的及び事業内容

長浜ロータリークラブでは、長年にわたり地元警察署との協力体制のもと年末特別警戒期間において署員の皆様に簡易型カイロを贈呈しています。たえまなく地元の安全安心の活動並びに当クラブの事業活動にも何等かお世話になっています。

## 事業結果

毎年恒例事業として、国友隆房会長、中村彰男幹事、社会奉仕委員が警察署に慰問に訪れつとともに地域の問題点や課題などを情報交換しています。また、クラブの事業活動の協力も依頼しつつクラブ活動についても理解いただきながら、今後も協力体制をお願いしています。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	20,000 円
事業執行額	19,740 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	: 副委員長
	氏	名	: 設樂 昌克
担当委員会名 : 社会奉仕委員会			

事業名	「残そう自然・守ろう未来の私たちのために」への後援				
実施日	令和6年5月15日 (水)	↑継続事業の場合	年		
実施場所	さいかち浜				
協力団体	滋賀文教短期大学・長浜梅花保育園				
参加人数	会員 17 名	→ 会員参加率 28 %			
	市民 26 名				
	その他 5歳保育園児36名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容	
<p><b>【事業目的】</b>            滋賀文教短期大学では、・教育者の養成・「知・徳・体」を備えた人材養成・人材養成を通した地域貢献を理念に、地域課題解決の一助として昨年我がクラブも実施した「リープノートレース※以降LNT」の事業を実施されます。本事業はロータリーの「地域奉仕」の理念とも共通しており、今後の社会奉仕事業の一助となるものと考えます。</p>	
<p><b>【事業内容】</b>            長浜梅花保育園の園児にゴミ拾いをしてもらい。学生とロータリーメンバーがファシリテーターとしてLNTを活用した意識付けを行うというものです。</p>	

事業結果	
<p>開会式では伊藤会長、松本秀章文教短大学長にご挨拶いただきスタート。長浜梅花保育園の園児とともにゴミ拾いをしながらLNTのプログラムを行いました。文教短大の方々がファシリテーターとして、普段は気づきもしないゴミの影響を教えていただき、改めて環境問題に取り組むことの大切さを認識することができました。また、琵琶湖の風景の中で学習することで、参加者にとってより心に残る体験となりました。</p> <p>今後の社会奉仕事業の方向性について多くのヒントがいただけたと感じます。</p>	

新聞、TV等での報道	
スタジオこほく (5月15日) ※YouTube番組、中日新聞 (5月19日)、ZTV (5月20日)	

事業予算	10,000 円
事業執行額	10,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

長浜北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 高宮 裕作
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	児童発達支援センターへの感覚統合器具寄贈		
実施日	2024年6月17日	↑ 繼続事業の場合	年
実施場所	ながはまウェルセンター 2階 長浜市小堀町32番地3		
協力団体	長浜市児童発達支援センター		
参加人数	会員 市民 その他	3 名	→→ 会員参加率 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	<p>子ども達の発達を支え、家庭と保育・教育機関とを連携し、地域で豊かに生活していくよう支援されている長浜市児童発達支援センター様に対し感覚統合器具を寄贈することを目的と致します</p>		
------------	---	--	--

事業結果	<p>感覚統合器具『スペーススリング』2台を寄贈致しました。子ども達への療育の支援内容や遊びの幅を広げていただきたくことを願います。</p> 		
------	---	--	--

新聞、TV等での報道	<p>長浜市広報誌・ZTV「おうみ！かわら版」6月21日(金)18:00～放送予定</p>		
------------	---	--	--

事業予算	347,680 円		
事業執行額	347,680 円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 塚本 豪
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	駅前花壇の植え替え作業				
実施日	2003年11月日(土)・2004年6月8日(土)			↑継続事業の場合	25年
実施場所	近江八幡駅南口 駅前花壇				
協力団体	みどりの少年団				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	40 %
	市民	25	名		
	その他	みどりの少年団の団員			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容					

緑の少年団は、市の緑化活動を通じて青少年の健全育成に努めている団体で当クラブ創立40周年の時に近江八幡市に創立いたしました。以降、当クラブ会員と緑の少年団の子どもたちとともにJR近江八幡駅南口花壇の植替え作業を年2回(春・秋)に行ってています。これからも緑化活動を通じて、子どもたちが人間性豊かに育ってくれることを願って活動を続けます。

事業結果		
年に2回、近江八幡駅前花壇を整備することにより、観光客など近江八幡市を訪れる方をお迎えする駅が華やかになります。また緑の少年団の活動を通じて、学区外の子どもたちのつながりも増え、子どもたちの交友の場となっています。緑の少年団に入団した子どもたちは、少年団の活動以外にもロータリークラブの青少年奉仕事業などに参加してもらえます。		
		

新聞、TV等での報道		
報知新聞 ZTV (ケーブルテレビ)などの取材を受けています。また市の広報に掲載される年もあります。		

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 西澤 光平

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子どもの「心の教育」支援事業						
実施日	2023年10月14日 (土)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	楽農舎なごみの里 ・ びわこ楽園ホテル井筒						
協力団体	社団法人 小鳩会						
参加人数	会員	9	名	→→ 会員参加率	7.6 %		
	市民	31	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

小鳩会の子ども達と共に、「楽農舎なごみの里」にて農業体験として、鶏の卵拾いとさつま芋堀を行い、ロータリーメンバーと共同作業をすることにより、農業の楽しさを知ってもらいました。その後、「びわこ楽園ホテル井筒」に移動し、滋賀県産の食材を使ったバーベキューをおこない、滋賀県産の特産品を学びながら、ロータリーメンバーとの親交を深めました。

## 事業結果

子ども達も大変喜んでくれ、有意義な一日になりました。普段、親と離れて生活している子どもたちにとって、ロータリーメンバーとの共同作業は貴重な体験になったと思います。単年度に終わるのではなく、継続して小鳩会の子ども達を支援していく事業を考えていきたいと感じました。



## 新聞、TV等での報道

なし

事業予算	672,000 円
事業執行額	524,760 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	幹事
氏名		浜本博志
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	子どもロケット体験教室						
実施日	2023年10月15日・2024年4月14日		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	プランチ大津京						
協力団体	後援 大津市及び大津市教育委員会						
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	80 %		
	市民	200	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>「自分に作れるわけがない、無理だ」と思っていたロケットを作って飛ばすことで、子どもたちに小さな自信がわく。そんな小さな自信があるだけで、他の人の自信を奪わなくてすみ、人を見下さなくなり、人を受け入れられるようになる。『どうせ無理!』を世の中からなくす、ということを体感してもらうための事業。さらに前年参加の子どもたちが教える立場になって参加することで成長できることに期待。</p>						

事業結果	<p>この事業の目的は、すぐに効果が出るものではないが、参加者アンケートの結果などからも、充実したプログラムを提供できたと考えている。①子供の主体性を引き出す。②安全かつ面白くて貴重な実験ができる。③関わる者は子どもたちと同じ目線に立ち感動や喜びを心から共有できる。④「どうせ無理」を世の中からなくす！このような効果を将来的にもたらしてくれることを期待していて、今回も以下の感想を得た。「子どもら主体での製作(親が入ると、自分で作らなくなる)が良かったと思う。また、最後に飛ばすことで、目的が達成されとても流れもよかったです。なかなかできない、貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。」「この度は参加させていただきありがとうございました。小1の娘にとっては、話を聞く時間と制作の時間が長かったため、疲れたー！と言っていましたが、しっかり座って話しを聞き最後まで製作を頑張る姿に驚きました。はじめのDVDでは私も勉強になり、娘はかっこいいロケットを作れて大満足の時間でした！最後まで娘に付き添ってくれたスタッフさんにも感謝しています！」など、たくさん感想を得ることができました。また、このイベントを通じて、ロータリークラブの存在と、その意</p>				
事業予算	700,000 円				

事業予算	700,000 円
事業執行額	696,536 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他



2023-24年度

大津西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 山本崇文  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	仰木西公園清掃活動				
実施日	2024年4月4日			↑継続事業の場合	年
実施場所	仰木西公園				
協力団体	株式会社大津衛生社				
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	78 %
	市民		名		
	その他 大津衛生社3名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

**事業目的及び事業内容**

仰木西公園（通称ロータリーの森）の環境保全の一環として毎年4月に清掃活動を実施しています。

**事業結果**

地元の住民が公園を安全かつ気持ちよく利用できる環境を整える事ができました。

**新聞、TV等での報道**

（この欄に該当する場合は、該当箇所に記入してください）

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹脇義成

担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全

事業名	子どもたちに元気と笑顔を届けるプロジェクト事業						
実施日	年間を通じて十数回計画的に実施		↑継続事業の場合		年		
実施場所	子ども食堂、保育所						
協力団体	栗東市役所、栗東市社会福祉協議会、栗東生活支援協議会、その他の35（企業・団体・機関）						
参加人数	会員	60	名	→→ 会員参加率	90 %		
	市民	360	名				
	その他	35	（企業・団体・機関）				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

- 社会経済活動の混迷や諸物価の高騰等により、日々の生活にさまざまな課題を抱える家庭が増え、子どもたちの日常にも異変が生じている。また、家事や家族の世話をする子どもたちもあり、こうした不安定な環境の中で、健気に頑張る彼や彼女に元気と笑顔が届けられるよう「子ども食堂」などの市民活動団体に対して支援をおこなう。
- 今日的課題への対処や先行き不透明な時代を生きる術を学ぶ講演会を実施する。
- 一般社団法人栗東生活支援協議会が実施する事業への協賛と応援をおこなう。



## 事業結果

- 計画プロジェクトの運営資金は地区補助金を活用し、関係者の協力をもとに円滑に実施でき、本クラブの社会奉仕活動の一助とすることができた。
- 行政サービスの多様化により、制度の狭間や恩恵が及ばない分野が増加しつつあるなかで、諸物価の高騰等による困窮家庭に対して物心両面からの支援をおこなった。
- 引きこもりやヤングケアラーなど孤立する子どもたちに対し、滋賀県司厨士協会の心のこもったご協力により、友人や海外の子弟との食事の集いや交遊の機会を提供でき、多くの子どもたちに元気と笑顔を届けることができた。
- 「夢を叶える心のワーク」の講演会には、多数の市民の皆さんに参加され、混迷の時代を乗り越える心のありようについての意義深い講演を拝聴することができた。
- 本クラブによる一般社団法人栗東生活支援協議会に対する資金援助が終了することから、会員増強についての対応策が協議された。



## 新聞、TV等での報道

- 「子ども食堂スタッフの調理研修会」について、NHKの「ほっと関西」と「おうみ630」で放映された。

事業予算	1,320,000 円
事業執行額	1,320,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

高島

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		清水忠昭
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	中央分水嶺高島トレイルをより安全に						
実施日	2023年11月19日～2023年12月17日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	高島市マキノ町白谷、牧野、石庭						
協力団体	NPO法人 高島トレイルクラブ、マキノ自然観察倶楽部						
参加人数	会員	30	名	→→ 会員参加率	67 %		
	市民		名				
	その他	協力団体	9名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

高島トレイルは年間3万人を超える登山者が訪れる人気の登山道なのですが、案内標識などが劣化し、以前には遭難事故が発生している状態です。高島トレイルを保全されているNPO法人と協力し、登山道を整備することにより、中央分水嶺高島トレイルの豊かな自然を保全し、歴史的文化の活用を図り、観光を通して地域の活性化を図ります。

## 事業結果

高島トレイルに取替または新設を含め、30箇所に案内標柱を設置しました。設置については高島RCメンバー及びNPO法人マキノ自然観察倶楽部共同で実施しました。これにより、登山道を利用する人々の安全を確保し、地域観光の促進につながると考えます。



## 新聞、TV等での報道

無し

事業予算	1,100,000 円
事業執行額	1,048,102 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 小林 直樹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	子ども食堂との炊飯実習・おにぎり作り体験・試食会				
実施日	令和5年10月7日（土）				↑継続事業の場合
実施場所	コミュニティセンターなかさと（野洲市西河原2366-1）				
協力団体	株式会社グリーンちゅうず				
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	58 %
	市民	100	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

クラブテーマである「同心協力」の方針に従い、地域の子どもたちと力を一つにして、みんなで共通の目標に取り組む。



## 事業結果

地域の子どもさんと食の大切さを改めて学べ、親御さんとも親睦を深め、ロータリー活動を多くの方に知って頂きました。



## 新聞、TV等での報道

特にありません



事業予算	384,534 円
事業執行額	466,627 円

この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金	<input type="checkbox"/> グローバル補助金	<input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金	<input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付	<input type="checkbox"/> その他
----------------------	---	-----------------------------------	---	-------------------------------------	------------------------------

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 小林 直樹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	地域の除草奉仕プロジェクト委員会						
実施日	令和5年11月11日（土）		↑継続事業の場合		年		
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺）						
協力団体	なし						
参加人数	会員	17	名	→→ 会員参加率	51 %		
	市民		名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

当クラブが記念碑などを寄贈した市の敷地を除草し、環境を保全する



## 事業結果

早朝の交通量が少ない時間帯に実施。毎年の恒例の事業でもあるが、会員が結束して、短時間で作業を終える事ができた。交差点付近でもあり、交通安全にも寄与できた。



## 新聞、TV等での報道

特にありません。

事業予算	5,000 円
事業執行額	5,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 小林 直樹  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の除草奉仕プロジェクト委員会						
実施日	令和6年6月11日(火)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	南桜植樹地・小比江標語塔・野洲駅北口時計台						
協力団体	なし						
参加人数	19	名	→→ 会員参加率	59	%		
	市民		名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

当クラブが記念碑などを寄贈した市の敷地を除草し、環境を保全する



## 事業結果

早朝の交通量が少ない時間帯に実施いたしました。会員の結束力が発揮され、スムーズに作業を行う事ができました。



## 新聞、TV等での報道

特にありません。



事業予算 8,000 円

事業執行額 7,513 円

この事業の主な財源  
(複数回答可)  地区補助金  グローバル補助金  クラブ資金  クラブ以外からの寄付  その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 井田勝康
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	木育プロジェクト		
実施日	9月13日（水）、11月21日（火）	↑継続事業の場合	年
実施場所	八日市ロイヤルホテル、東近江市子育て支援センター		
協力団体			
参加人数	会員 32 名 →→ 会員参加率 88.89 %		
	市民 0 名		
	その他 東近江市長、東近江市並びに東近江市子育てセンター職員		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
木育（木のぬくもりを感じることにより子どもの感性をはぐくむ取り組み）を支援するため下記事業を行った。9月13日の担当例会にて、東近江市あらゆる場面で木を使う推進協議会 土田秀美氏による卓話「木育ではぐくむ子どもの感性」を聞き、木育活動について学んだ。木たまご（木でできた卵型の玩具）を東近江市子育て支援センターに寄贈 11月21日（火）に贈呈式を執り行った。

事業結果
子どもが多く訪れる東近江市子育て支援センターで、子供たちが木と触れ合う機会が触れ、木育の一助となった。



新聞、TV等での報道
贈呈式の様子を滋賀報知新聞、東近江市スマイルネットC A T Vにて報道された。

事業予算	616,000 円
事業執行額	642,900 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

あすか

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 鍵谷 安利
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	ようこそ奈良へ 絆プロジェクト ~奈良で笑顔のひとときを~		
実施日	2023年8月27日	↑継続事業の場合	年
実施場所	橿原市 桜井市 明日香村		
協力団体	大阪国際交流センター 天理大学 大阪大学日本語日本文化教育センター		
参加人数	会員 39 名	→→ 会員参加率 86.67 %	
	市民 23 名		
	その他 ウクライナ人とお世話をしている関係者 77名		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
悲惨な戦争により避難してこられているウクライナの方々を招待し、中南和の素晴らしい場所を案内し、ホテルにて会員たちと懇親を深めていただき心の健康を取り戻していただけるような事業を計画実行する。

事業結果
近畿圏で非難されているウクライナの方と関係者の皆様に心の健康を取り戻していただき計画し、当クラブ近隣の名所にご協力、ご賛同いただき実施することが出来ました。当日は猛暑にもかかわらず多くの方に参加していただき、熱心に名所を見学され沢山の笑顔と感謝をいただきました。また、見学の後に場所をDAIWA ROYAL HOTEL THE KASHIHARA に移し、会員とお世話をしている方々で両国歌斎唱やウクライナの歴史や文化を学び、有意義な時間を過ごすことが出来ました。



新聞、TV等での報道
奈良新聞 每日新聞 読売新聞 NHKテレビ 奈良テレビ

事業予算	2,443,377 円
事業執行額	2,443,377 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		新城謙昌
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	花咲寮物故者法要						
実施日	2023年7月26日		↑継続事業の場合		40年		
実施場所	五條市立養護老人ホーム花咲寮						
協力団体	なし						
参加人数	会員	2	名	→→ 会員参加率	9%		
	市民		名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容
毎年7月に会員が導師となり老人ホームの物故者法要と慰問（余興）を行っておりますが、コロナ禍の為4年連続で開催できませんでしたが会長幹事のみで訪問し、物故者の供花と入寮者の方々にお菓子をお渡ししました。

事業結果
入寮者の皆様と楽しいひと時を過ごすことが出来ず残念です。

新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

平城京

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト常任委員長  
 氏 名 : 紺谷康朋  
 担 当 委 員 会 名 : 職業奉仕委員長

事業名	左京の森 (春のさくら祭り)		
実施日	2024年3月30日	↑継続事業の場合	14年
実施場所	左京の森 (奈良市左京5丁目)		
協力団体	左京グリーンサポートクラブ		
参加人数	会員 8 名	→→ 会員参加率 約 30 %	
	市民 250 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

「クラブの所在地域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には多と協力しながら活動を行う」という社会奉仕活動を事業目的としています。地域のコミュニケーションを活性化し、環境保全することを行っている、左京グリーンサポートクラブとともに活動し、2010年より、当クラブの継続事業としている。本年度3月30日に開催した「左京の森 春のさくら祭り」では、桜の苗木10本、草刈り機2台を寄付。また、会員の協力とバザー等の売上で金10万円を寄付致しました。子供達には風船とお菓子を無料配布。中学生にはボールペンセットを30名に贈呈致しました。

## 事業結果

地域の子供たちをはじめ、老若男女の多くの人々に喜んで頂けました。「左京の森」がよく手入れされ、緑と四季折々の花々をめでることが出来る憩いの場となり、地域の人々との交流を深めることができますよき機会となっています。



「左京の森」に多く方々が来場

来場した子供たち

平城京ロータリークラブ会員

## 新聞、TV等での報道

事業予算	300,000 円
事業執行額	284,168 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	委員長
	氏	名	榎本 行彦
担当委員会名			社会奉仕委員会

事業名	たんぽぽ便りPart1		
実施日	2023年9月29日	↑継続事業の場合	年
実施場所	例会場（樞原神宮 養正殿）（樞原市久米町934）		
協力団体	樞原ローターアクトクラブ、樞原学院高校インターラクトクラブ、おてらおやつクラブ		
参加人数	会員 市民 その他	35 名 名	会員参加率 70 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	
生活に困窮するひとり親世帯支援に向けた奉仕活動を一年を通して、3委員会（社会奉仕委員会、職業奉仕委員会、青少年奉仕委員会）合同で行う。奉仕活動は「たんぽぽ便り」と題して、生活に困窮するひとり親世帯へ『物質的な援助』と『精神的なケア』の両面から支援する活動を行う。また、次世代を担う若い方々に、社会奉仕の大切さを学んでもらう機会とする。第一弾はおてらおやつクラブを通してひとり親世帯に支援品を贈る。	

事業結果	
2023年9月29日の樞原ローターアクトクラブ・樞原学院高校インターラクトクラブとの夜間例会において、卓話として「ひとり親世帯・子供の貧困の現状」について、おてらおやつクラブの主宰の方からお話し頂きました。その後、会員の皆様から提供頂きました支援品（食料品や日用品など）をRAC、IACの協力のもと、グループに分かれてお手紙を書き、支援品と一緒に箱詰めをし、ひとり親世帯に贈らせて頂きました。後日、支援品を贈らせて頂いたご家庭（親御様、お子様）よりお礼の手紙が届き、会長より披露して頂いた時、本当に喜んで頂けて良かったと思いました。	

新聞、TV等での報道	
	

事業予算	350,000 円
事業執行額	350,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	榎本 行彦	
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	たんぽぽ便りPart2						
実施日	2024年4月28日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	樋原学院高校 食堂						
協力団体	樋原ローターアクトクラブ、樋原学院高校インタークトクラブ、こども食堂いかるが						
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	30 %		
	市民	約60名	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

生活に困窮するひとり親世帯支援に向けた奉仕活動を一年を通して、3委員会(社会奉仕委員会、職業奉仕委員会、青少年奉仕委員会)合同で行う。奉仕活動は「たんぽぽ便り」と題して、生活に困窮するひとり親世帯へ『物質的な援助』と『精神的なケア』の両面から支援する活動を行う。また、次世代を担う若い方々に、社会奉仕の大切さを学んでもらう機会とする。第二弾は、ひとり親世帯や、様々な事情を抱え、地域とのつながりが薄れた家庭に「人と人とのつながり」を感じてもらうため、奈良の郷土料理である「柿の葉寿司」の手作り体験教室を開催し、子どもと交流を深める。



## 事業結果

樋原学院高校の食堂をお借りし、「こども食堂いかるが」を利用されている皆さんをお招きして、RAC・IACの皆さんと共に、奈良県の郷土料理である柿の葉寿司の手作り体験教室を開催しました。体験を通して、地域の食文化に触れるきっかけになるとともに、親子のふれあいを持っていただきました。また、体験の後には、RACによるクイズ大会やIACによる体育館で体を動かす遊びなども行い、社会との「心のつながり」を感じていただく機会になったと思います。



## 新聞、TV等での報道

奈良新聞に掲載されました。また、奈良テレビ放送の夕方のニュースで放送されました。

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

奈良

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	泉井秀之	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	メンタルヘルス向上事業「夢を叶えるコツ」						
実施日	2023年11月5日（日）		↑継続事業の場合		年		
実施場所	大和ハウスグループ みらい価値共創センターコトクリエ						
協力団体	奈良県教育委員会、奈良市、奈良市教育委員会、天理市、天理市教育委員会						
参加人数	会員	24	名	→→ 会員参加率	18 %		
	市民	50	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

## 事業目的及び事業内容

【目的】コロナ禍における様々な困難により夢を失いつつある若者たちに、この事業を通して夢をもつことの大切さを学ぶ機会とする。

## 【事業内容】

～白石塾 塾長 白石豊氏 講演会～  
テーマ「夢を叶えるコツ」

## 事業結果

メンタルトレーナーの第一人者として35年間、プロ、アマ問わずさまざまな種目のトップアスリートやチームにメンタルトレーニングの指導をされてこられた白石豊先生より、8つのメンタルスキル（意欲・自信・感情コントロール・コミュニケーションスキル・リラックス・集中力・イメージコントロール力・セルフコミュニケーションスキル）について豊富な実例を交えながらお話ししていただきました。質疑応答では高校生から活発な質問が出ました。



## 新聞、TV等での報道

11月7日 奈良新聞掲載



事業予算	900,000 円
事業執行額	846,960 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 泉井秀之
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	メンタルヘルス向上事業 テーマ「本番に強くなる」						
実施日	2024年2月18日（日）		↑継続事業の場合		年		
実施場所	天理大学 9号棟（ふるさと会館）						
協力団体	奈良県教育委員会、奈良市、奈良市教育委員会、天理市、天理市教育委員会						
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	15 %		
	市民	182	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

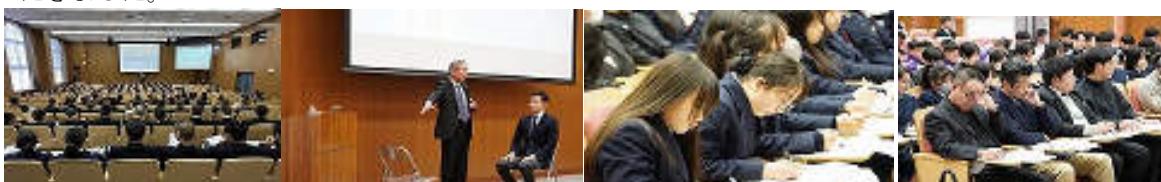
【目的】コロナ禍における様々な困難により夢を失いつつある若者たちに、この事業を通して夢をもつことの大切さを学ぶ機会とする。

## 【事業内容】

～白石塾 塾長 白石豊氏 講演会～  
第一部「本番に強くなる」 第二部「能力を引き出す『日本語』の使い方」

## 事業結果

2度目は指導者的立場の方々にも募集を広げ182名に参加していただきました。  
第一部では、プレッシャーとどう向き合うか、その克服法や対処法を体験を交えながらの講演がありました。講演中熱心にメモを取る学生たちがいてくれたことは非常に印象的でした。第二部は指導者向けの「能力引き出す『日本語』の使い方」では、コミュニケーションは言葉のキャッチボールとして・聴く・質問する、ほめると叱るのそれぞれのスキルについてわかりやすく解説していました。



## 新聞、TV等での報道

2月19日 奈良新聞



事業予算	600,000 円
事業執行額	568,406 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

奈良東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長(理事)  
 氏 名 : 京藤 聰弘  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	献血事業						
実施日	2024年4月14日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	ならファミリー						
協力団体	奈良県赤十字血液センター						
参加人数	13	名	→→ 会員参加率	59	%		
	市民	72	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

将来の献血基盤の確立に向けた各年齢層等への献血推進 及び  
血液製剤の安定供給と献血血液の安定確保

少子高齢化により献血可能人口が減少する中で、輸血用などの血液製剤の製造に必要な献血血液を今後も安定的に確保、供給するためには、輸血用の血液を十分に確保する必要がある。将来の安定供給のためにも、特に若い世代も含めた献血へのご理解とご協力が不可欠である。

## 事業結果

総受付数は72名、採決総数60名であった。  
100名近いの来場者が来たものの、今回400ml献血を基本的に募集したため、体重50Kg未満の方、特に女性の方は受け付けることもできないことが多く見受けられた。

冬場から春先にかけては、風邪などで体調を崩す方が多いことで、協力が得られにくくなることから献血者が減少しがちな時期ではあるが、開催場所の立地、現場スタッフの声掛けにより、100名近い協力希望者が来場した。医療機関へ血液を確実に届けるために、本事業を通して地域医療への貢献ができた。



## 新聞、TV等での報道

特になし

事業予算	100,000 円
事業執行額	96,750 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

奈良西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 寺田信弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	学園前アートフェスタ2023～小さな音楽祭 つながるパフォーマンス						
実施日	2023年11月18日・19日・25日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	奈良市西部会館 市民ホール3階（学園前ホール）						
協力団体	奈良市 学園前街育プロジェクト実行委員会 学校法人帝塚山学園						
参加人数	会員	39	名	→ 会員参加率	95 %		
	市民	1100	名				
	その他	出演者数	約300名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

前年度からの引継ぎ事業で、地区の補助金を受けて、学園前アートフェスタ2023の小さな音楽祭の部である『つながるパフォーマンス』を主催させてました。この事業の趣旨といたしまして、長く続いたコロナで市民や子供達に、演奏やダンス等を披露する場を提供し、来援者や来場者及び関係者に奈良西ロータリークラブを広く周知して頂いて、来る55周年へと結びつける様に考えております。そして、本年度メインの奉仕事業として、当クラブのメンバー全員が参加して頂けるようにプログラム等を考慮し開催させて頂きました。

## 事業結果

学園前街育プロジェクト実行委員会・学校法人帝塚山学園のご協力のもと、3日間で11団体に参加して頂き、大勢の市民に来場して頂く事ができました。クラブメンバーもほぼ全員参加で、コロナ禍で演劇や演奏が出来なかった学生たちにパフォーマンスできる機会を与えたと思います。



## 新聞、TV等での報道

株式会社 奈良新聞社



事業予算 1,000,000 円

事業執行額 1,183,936 円

この事業の主な財源  
(複数回答可)  地区補助金  グローバル補助金  クラブ資金  クラブ以外からの寄付  その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 市田富久夫
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	職業講演及びパネルディスカッション(45周年事業その1)				
実施日	2023年9月7日	↑ 繼続事業の場合	年		
実施場所	奈良女子大学 (各講義室及び大講義室)				
協力団体	奈良女子大学附属中等教育学校・奈良テレビ放送				
参加人数	会員 45 名	→ 会員参加率 68 %			
	市民	名			
その他	奈良女子大学附属中等教育学校生徒・講師約130名 (3年生) が参加				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

テーマ：「人生100年時代 君たちはどう生きる」

人生100年時代と言われる現在において、特に昨今では、グローバル化や人工知能の進化などにより、職という環境においてめまぐるしく変化しており、現在ある仕事の多くが十年、あるいは二十年後には消滅、または姿形を変えながら、子供たちの半数近くは現在にはない職業に就くのではないか、と考えられております。

しかしながら、職業の精神は今後にどのような未来が訪れようとも変わることはありません。顧客の喜びが自己的モチベーション向上につながり、そのローテーションがやがて社会貢献へつながるその形は不变であるということです。日本の未来を担う子供たちが夢や希望を実現するために、今この時をどのように過ごすべき

## 事業結果

私たちと子供たちには大きなジェネレーションギャップがあります。

そのため、僕らの時代はこうだった！のような、私たちの価値観の押しつけは禁物であるため、ロータリアンが講師役を務めるのではなく、生徒達自らが、これから時代を想像し、学校にこんなキャリア教育の学びがあればいいと思う！といった内容を各教室を用いていくつかのグループに分かれ意見交換し、それについてロータリアンが感想や意見を述べるという形にしました。その後、体育館に集合し各グループで話し合った内容の発表会をおこないました。その発表会には、サプライズゲストとして、同校卒業生の俳優である八嶋智人（やしまのりと）さんをお招きし発表会に参加いただき、その後、八嶋さんと生徒によるパネルディスカッション形式でご講演をいただきました。活発で大変



## 新聞、TV等での報道

企画段階より奈良テレビ放送にも参加いただき、当日の様子は奈良テレビ「ゆうどき」で放映されました。

事業予算	913,000 円
事業執行額	905,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

奈良大宮

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
	氏名	市田富久夫
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	地震防災記念講演及びパネルディスカッション(45周年記念事業その2)		
実施日	2023年11月9日	↑継続事業の場合	年
実施場所	なら100年会館大ホール		
協力団体	奈良女子大学附属中等教育学校・奈良テレビ放送		
参加人数	会員 市民	47 名	→ 会員参加率 % その他 奈良女子大学附属中等教育学校全校生徒・講師・保護者等約800名が参加
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

テーマ：迫りゆく気候危機！私たちがやるべきこと  
 昨今は学校教育の一環として取り組まれている防災教育について学びの場をつくりました。特に同校は生徒有志で震災を伝える活動を続いているなど、特に地震防災に関する関心がたいへん深い学校です。  
 そこで、おはよう朝日でおなじみの気象予報士であり防災士である正木明氏をお招きして記念講演会を実施いたしました。  
 また、本校は地域の緊急時における避難場所に指定されていますが、備蓄品の置場がなく、体育館倉庫の一部や1階エントランス部分などに点在しており、万が一の際に有効には機能できない状態にありましたため、その

## 事業結果

正木明氏の講演では、世界で起こっている気候変動について数値や写真で具体的な事例を分かりやすく説明頂きました。また、奈良市のハザードマップや地震予測について身近な事例も取り入れ、私たち一人一人がその事に気付き、個人、企業、行政などの単位で何かアクションをしていく事の大切さを教えて頂きました。パネルディスカッションでは、気候変動対策で学んだことに対し豊かな地球環境を守っていく上で、身近に出来るアクションや地震対策について活発な意見を討議できました。

当日には備蓄倉庫も完成しており、当クラブ会長の植村から同校校長に目録贈呈式をおこないました。備蓄品が右斜め上である所において、校長先生の手元に置かれた箱が印象的でした。



## 新聞、TV等での報道

企画段階より奈良テレビ放送にも参加いただき、当日の様子は奈良テレビ「ゆうどき」で放映されました。

事業予算	2,382,700 円
事業執行額	2,365,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

桜井

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

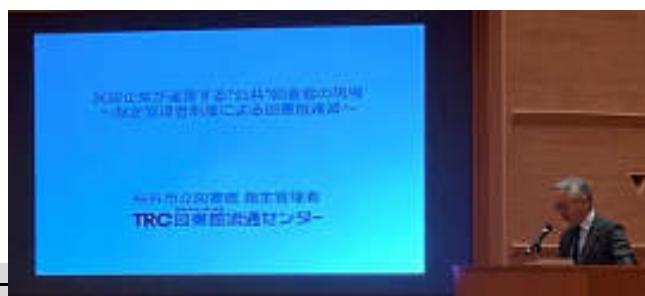
報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 石田 英司
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	桜井ロータリー文庫への図書寄贈				
実施日	2023年11月11日			↑ 繼続事業の場合	年
実施場所	桜井市立図書館				
協力団体					
参加人数	会員	10	名	→→ 会員参加率	70 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容					

寄贈図書は、桜井ロータリーが長年にわたり続けている社会奉仕事業です。中谷会長より、館長へ図書目録が贈呈されました。図書館利用者が読みたい本を寄附することにより、図書館来館者の増加を図り、本を読む楽しみを多くの人に知ってもらうことを目的とした事業です。図書寄贈には、本離れが進む昨今、読書することにより、集中力・読解力・語彙力を多くの利用者に身に着けてもらいたいという願いも含まれています。

## 事業結果

桜井ロータリー文庫は子どもたちの要望を最大限に反映させたセレクトになっているため、いつも予約待ちが出るほどの人気です。シリーズ物も多いので、毎年ロータリー文庫の更新を楽しみにしているユーザーもたくさんいます。本を読む習慣を小さな頃から培うお手伝いが出来ていると思います。主に桜井市内の幼児、児童の活字に親しむ一助になっています。



桜井市立図書館館長に講演していただきました。

## 新聞、TV等での報道

桜井市の広報誌での告知

事業予算	150,000 円
事業執行額	150,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

大和郡山

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 市川 重則
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	「お年寄りに昔懐かしい物語を語る会」の開催と記念品寄贈		
実施日	2023年11月8日、同年11月9日	↑継続事業の場合	3年
実施場所	大和園平和、信貴山やすらぎ会		
協力団体	「朗読・泉の会」の朗読集団泉座		
参加人数	会員 10 名	→→ 会員参加率 22.7 %	
	市民 42 名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

高齢者施設では現在も新型コロナやインフルエンザ感染予防対策が継続されており、様々な制限がある中で不自由な思いをされているお年寄りに「朗読・泉の会」による朗読公演を通じ、昔懐かしい物語をお聞き頂き、感動や喜び、楽しみや生きがいを感じていただく。また、お年寄りの生活の中で必要なものを施設に寄贈させていただく。

## 事業結果

コロナ禍とインフルエンザ感染予防のため、各開催施設で密とならないよう配慮し、施設からの要望によりロータリアンの参加も限られた人数での参加としました。ご参加いただきましたお年寄りには、泉の会の朗読をお聞き頂いてお楽しみいただくと共に、ことわざゲームに参加して一緒にお楽しみ頂く機会をおつくり頂きました。この事業は、昔懐かしい話やことわざを思い出して頂く事が脳の活性化につながり、充実した生活を送っていただけることのきっかけとなると期待します。



## 新聞、TV等での報道

[大和郡山ロータリークラブホームページ](#)

事業予算	535,500 円
事業執行額	541,660 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

やまとまほろば

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小 棟 十 四 彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	春の交通安全運動及び啓発活動						
実施日	2024年4月6日 (土) ~15日 (月)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	桜井市役所 主要幹線道路						
協力団体	桜井市 奈良県桜井警察署 奈良県交通安全協会桜井支部						
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	80 %		
	市民	20	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他						

## 事業目的及び事業内容

桜井市が交通事故のない日本一住みたい桜井、安心・安全なまち 桜井の町づくりの一助になるべく、春の交通安全週間に幹線道路の交差点で交通事故防止の街頭啓発運動を行います。  
長さ8Mの横断幕2枚を奈良県桜井警察署に寄贈。

## 事業結果

交通安全県民運動に参加した事で、奈良県桜井警察署との関係が深まり交通安全協会と協力体制が出来た事が桜井市が目指す安心、安全な町づくりに貢献できた。やまとまほろばロータリークラブが今後、桜井市、桜井警察署、安全協会と連携し、地域の皆様により良い情報発信が出来ればと思います。桜井警察署前の交通量の多い幹線道路に長さ8Mの横断幕2枚を掲示しました。



## 新聞、TV等での報道



事業予算	200,000 円
事業執行額	154,000 円

この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他
----------------------	---

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名		千葉登美子
担当委員会名		社会奉仕

事業名	1. 引退支援犬支援金。				
実施日	2024年4月17日	↑継続事業の場合	6年		
実施場所	奈良県葛城市NPO法人「日本サービスドッグ協会」				
協力団体	奈良県葛城市NPO法人「日本サービスドッグ協会」				
参加人数	会員	27	名	→→ 会員参加率	100 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	奈良県葛城市NPO法人「日本サービスドッグ会」を訪問し支援金を届けました。 引退した盲導犬・聴導犬など支援犬の引退後が穏やかであるようにと願い引退後のサポートを探したり紙おむつや補助具にかかる費用などを支援している協会へ引退支援犬支援金（50,000円）を寄付しました。				

## 事業結果

奈良県葛城市NPO法人「日本サービスドッグ会」による引退補助犬活動事業に協力出来た



## 新聞、TV等での報道

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	委員長
氏名	千葉登美子	
担当委員会名	社会奉仕	

事業名	献血活動				
実施日	2023/9/4・2024/1/13・4/19		↑継続事業の場合	26年	
実施場所	奈良県王寺町JR王寺駅前				
協力団体	奈良県赤十字社				
参加人数	会員	27	名	→→ 会員参加率	100 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	各事業所等に献血ポスターを掲示し、一人でも多くの方に献血をしていただけるよう呼びかける、当 日は奈良県赤十字社に協力をする（呼びかけ・粗品提供）				
------------	--	--	--	--	--

事業結果	<p>駅歩道橋の多くの通行人に呼びかけ献血に協力していただけた数名の会員も自ら献血に協力しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>感謝状</p> <p>（略）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>（略）</p> </div> </div>				
------	--	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	<div style="background-color: #f0f0f0; height: 100px; width: 100%;"></div>				
------------	--	--	--	--	--

事業予算	0 円				
事業執行額	0 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	社会奉仕委員長
氏名		村島靖基
担当委員会名		社会奉仕委員会

事業名	地元小学校150周年記念事業「誰だって宇宙飛行士になれる時代がやってきた」		
実施日	2024年2月20日	↑継続事業の場合	年
実施場所	大和高田市さざんかホール		
協力団体	大和高田市教育委員会、大和高田市PTA協議会		
参加人数	会員 市民 その他	30 450 名	会員参加率 %
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>大和高田ロータリークラブが中心に活動する奈良県大和高田市内の8小学校が創立150周年を迎えた事から、記念事業として8つの小学校の6年生（合計450名）を一同に集め、民間宇宙飛行士山崎大地氏に「誰だって宇宙飛行士になれる時代がやってきた」というテーマで授業をしていただきました。こどもたちには講演を聞いた感想文を書いていただき、「宇宙に対する夢」「宇宙について学ぶ楽しさ」「夢に向かって頑張る事の楽しさ」を身に着け。小学生に世界的な出来事に興味を持ち、視野を広げてもらおうとする事業。</p>		

## 事業結果

参加したこどもたちからは、「宇宙の事が身近に感じられた」「とても感動した、宇宙に行きたかった」といった感想文を多数いただいて、核小学校の先生からも「こどもたちがキラキラした目で講演をずっと聞いていて」開催しいただき非常に感謝しているとの声をいただいた



## 新聞、TV等での報道

奈良テレビのニュースにて報道され、奈良新聞にも記事掲載

事業予算	1,103,270 円
事業執行額	1,243,605 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長  
 氏 名 : 大橋 正和  
 担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	ゴールデンエイジと学ぶスマホ安全教室				
実施日	2023.12.23	↑継続事業の場合 年			
実施場所	ハピリンホール（福井県福井市）				
協力団体	ゴールデンエイジふくい				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	54 %
	市民	150	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>取引のない金融機関や通販会社の名をかたり毎日のようにスマホやパソコンに届く怪しいメール。最近被害が増加している、なりすましメールによる詐欺。ユーザーを偽サイトへ誘導し、個人情報を入力させて、金銭などをだまし取る手口。フィッシング詐欺の中でも特に増えているのが銀行やクレジットカード会社を装った手口で、そのなりすましメールの巧妙さは増すばかりである。このような被害を防ぐべく、平均年齢76歳の男声合唱団「ゴールデンエイジふくい」さんの美声とともに、一緒になってスマホを安心して使えるよう、楽しんで学ぶ場を作る。</p>				

事業結果	<p>普段当クラブでは青少年向けにスマホ安全教室を開いているが、今回は初めてのシニア向けということで、どのようなテーマにしようか非常に悩んだが、40分という持ち時間では、あれもこれもと話をすると却て内容が散ってしまうと判断し、今回はテーマを1点に絞り、そのかわりなるべく詳しくお話をするとという方針にして、「ネット詐欺」1点のみをテーマにして話をするという形にした。いざ話をしてみるとなかなか40分で収まらず、当日参加された方にはかなり早口で喋っているなど思われたかもしれないが、それでも今回話をした後にニュースで取り上げられたような詐欺の手法も紹介できた上に、実際来場者からも好意的なリアクションを得る事が出来たので、非常に有意義であったと考えている。</p>				
------	---	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	福井新聞・FBCテレビ・福井テレビ・FCTV				
------------	------------------------	--	--	--	--

事業予算	869,950 円				
事業執行額	907,795 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

国際ロータリー第 2650 地区  
2023-24 年度 社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	田中 誠二	(京都東 RC)
委員長	大島 國裕	(奈良 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
委員	影近 義之	(京都東 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	木村 元	(長浜東 RC)
委員	八木 悠祐	(京都北 RC)
委員	東 信子	(京都西北 RC)
委員	小牧 靖彦	(京丹後 RC)
委員	山崎 功詔	(京都西 RC)
委員	寺本 光宏	(福井 RC)